

だれでもできる PRODOUGU

クラウドアプリ

モバイルアプリ

黒板エディター

2026年2月24日版

目次

□ 事前準備

01 事前準備について 1

□ 工事管理

02 新規に工事を作成する **クラウドアプリ** 203 工事を削除・竣工登録する **クラウドアプリ** 504 建物情報を追加する **クラウドアプリ** 7

□ 図面管理

05 図面を登録して表示する **クラウドアプリ** 1006 図面にメモ書きをする **クラウドアプリ** 1407 断面図を切り出す **クラウドアプリ** 1708 部分図を切り出す **クラウドアプリ** 2109 通り芯を割り付ける **クラウドアプリ** 2310 図面にピンを追加する **クラウドアプリ** 2611 工事を選択する **モバイルアプリ** 3012 図面を確認する **モバイルアプリ** 3113 図面にメモ書きをする **モバイルアプリ** 33

□ 写真管理

14 写真フォルダーを設定する **クラウドアプリ** ... 3815 黒板を登録する **クラウドアプリ** 4216 写真を撮影する **モバイルアプリ** 4517 写真の注釈を編集する **モバイルアプリ** 54

18 THETA 撮影と

360°写真撮影について **モバイルアプリ** .. 5619 写真を整理・確認する **クラウドアプリ** 6120 アルバムを出力する **クラウドアプリ** 66

□ 検査

21 配筋検査情報を登録する **クラウドアプリ** 6922 配筋検査を実施する **モバイルアプリ** 7123 仕上検査情報を登録する **クラウドアプリ** 8024 仕上検査マスターを登録する **クラウドアプリ** .. 8225 仕上検査を実施する **モバイルアプリ** 8626 帳票を出力する **クラウドアプリ** 92

STEP 01

事前準備について

PRODOUGU を使用するには、『建築業クラウドサービス管理画面』にて事前準備が必要です。

『建築業クラウドサービス管理画面』での事前準備

建築業クラウドサービス管理画面

<https://my.ks-archi-cloud.net/>



01 | 管理者情報の登録

[管理者が行う操作です]

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02 | 利用者招待

[管理者が行う操作です]

クラウドサービスの利用者をメールで招待します。

03 | 個人情報の登録

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報（アカウント情報）を登録します。

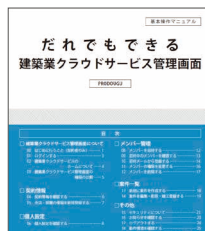
04 | PRODOUGU インストール

クラウドアプリ・モバイルアプリ・黒板エディターをインストールします。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、PRODOUGU の基本的な操作の流れを説明しています。

建築業クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、「建築業クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



STEP

02

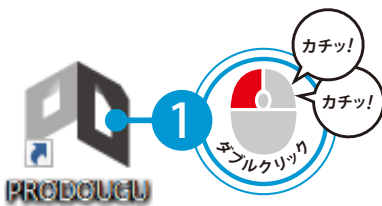
新規に工事を作成する

クラウドアプリを起動し、新規に工事を作成します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | クラウドアプリを起動します。

1 PRODOUGU のショートカットをダブルクリックします。



2 メールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。



02 | 新規工事を作成します。

1 [工事管理] → [新規工事] をクリックします。

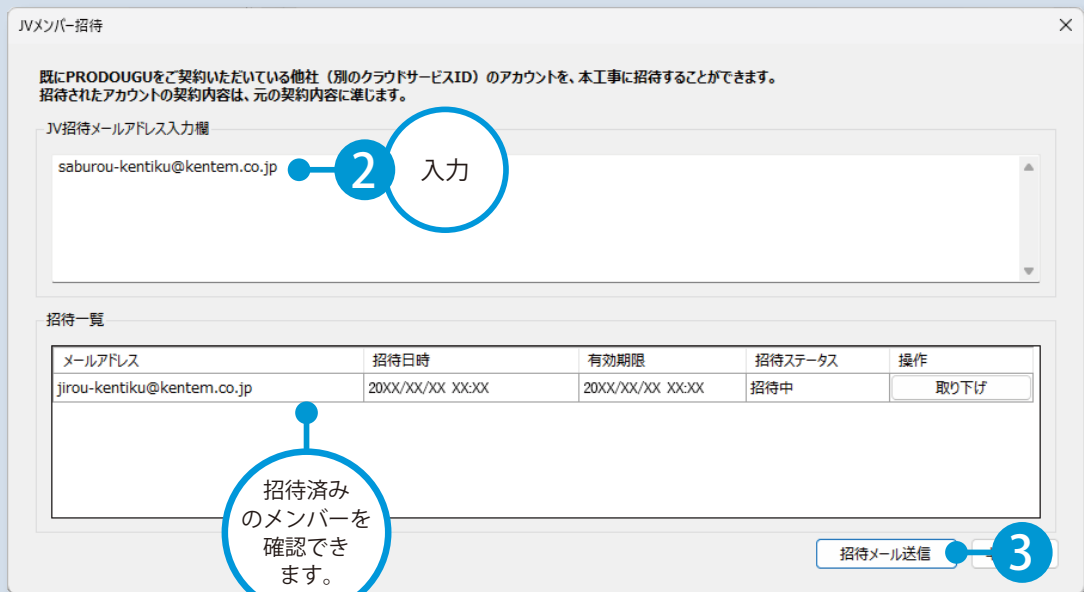


JV 先の PRODOUGU ユーザーを工事に招待したい場合

- 1 [JV メンバー招待] をクリックします。



- 2 招待する JV メンバーのメールアドレスを入力し、[招待メール送信] をクリックします。
※登録された各メールアドレスに、招待メールが配信されます。



STEP 03

工事を削除・竣工登録する

工事を削除、または竣工登録します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 工事を削除・竣工登録します。

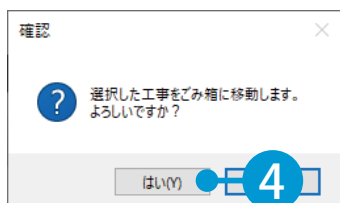
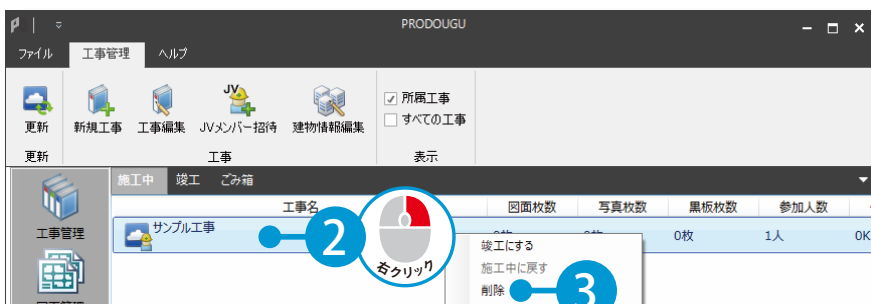
1 工事一覧にて、削除または竣工登録したい工事を選択します。



工事を削除する場合

※削除された工事は、ごみ箱に移動します。ごみ箱については、P6 「「施工中」「竣工」「ごみ箱」について」をご確認ください。

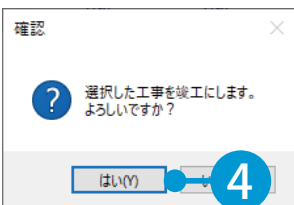
2 右クリック→ [削除] をクリックします。



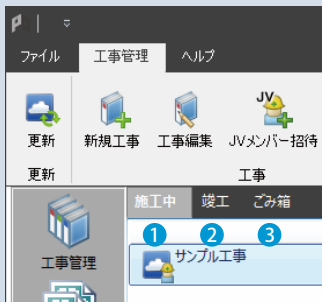
工事を竣工登録する場合

※竣工登録された工事は、竣工に移動します。竣工については、P6「[施工中]」「竣工」「ごみ箱」についてをご確認ください。

2 右クリック→ [竣工にする] をクリックします。



「施工中」「竣工」「ごみ箱」について



1 施工中

現在施工中の工事を表示します。

2 竣工

竣工した工事を表示します。

3 ごみ箱

削除した工事を表示します。

右クリック→ [ごみ箱から戻す] で、施工中または竣工に戻ります。

右クリック→ [ごみ箱から削除する] で、工事を完全に削除します。

※ここで削除した工事は復元できませんので、削除する際は十分お気を付けください。

STEP

04

建物情報を追加する

断面図の切り出しなどで使用する建物情報を追加します。
追加した建物情報は、断面図切出時（P17）にファイル名として利用できます。

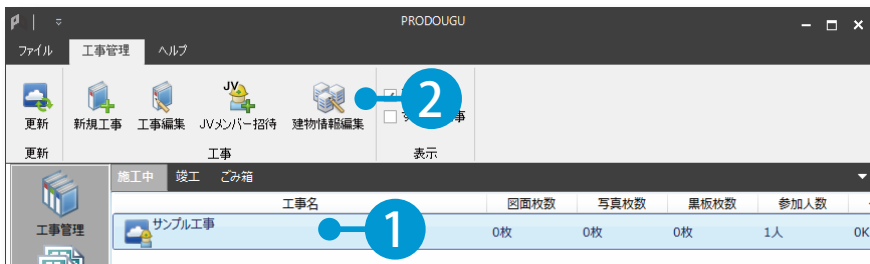
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

建物情報の追加について

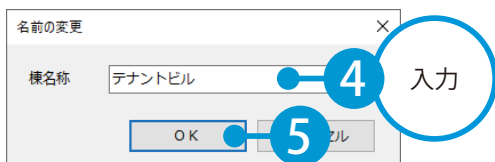
建物情報の追加は省略しても問題ありません。必要に応じて、追加してください。

01 | 棟を追加します。

1 工事一覧にて、建物情報を追加する工事を選択し、[建物情報編集] をクリックします。

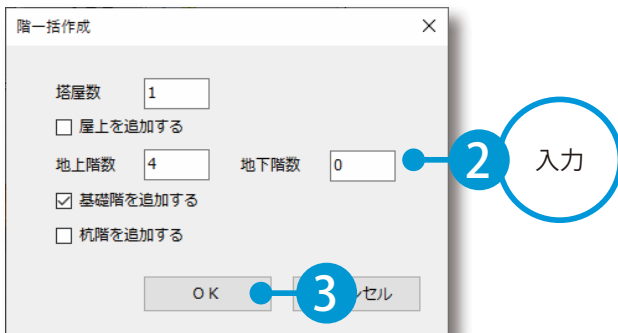


2 棟名称を入力します。



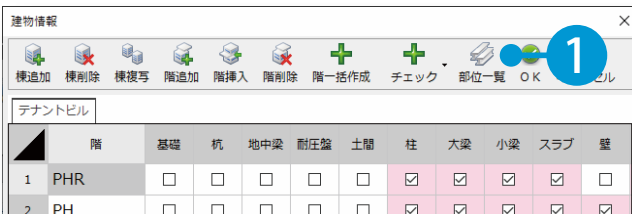
02 | 階を追加します。

1 今回は、一括で階を追加します。

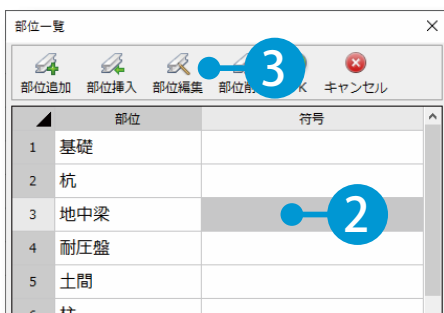


03 | 部位・符号を設定します。

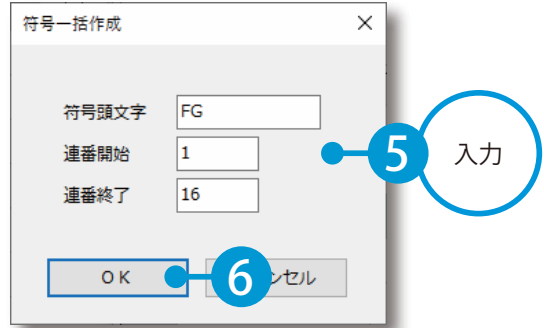
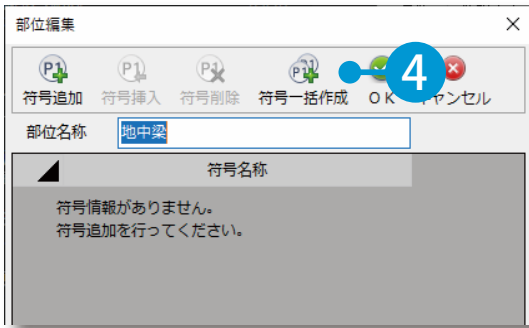
1 [部位一覧] をクリックします。



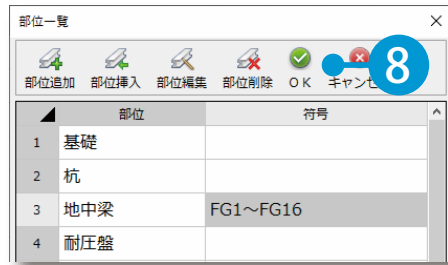
2 部位を選択し、[部位編集] をクリックします。



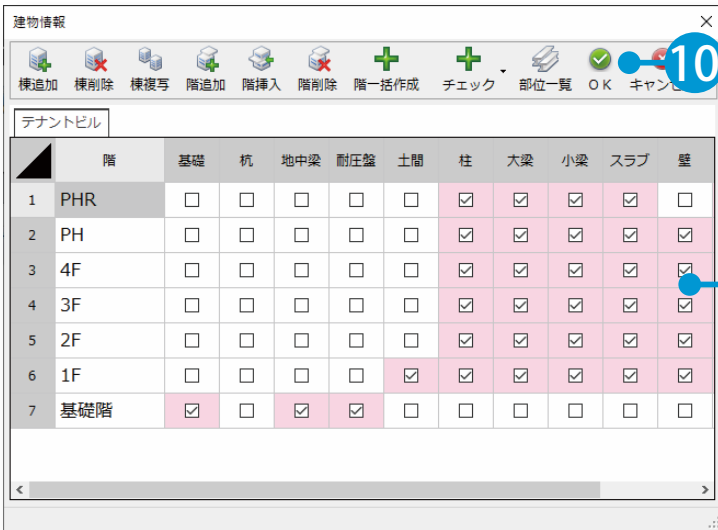
3 符号を作成します。今回は一括で作成します。



4 [OK] ボタンをクリックします。



5 関連付けの内容を確認し、必要に応じて設定を行います。



関連付けについて

部位・符号設定における関連付けとは、「柱」や「梁」などがどの階数にあるかを設定することです。

STEP

05

図面を登録して表示する

モバイルアプリで確認したい図面を登録します。

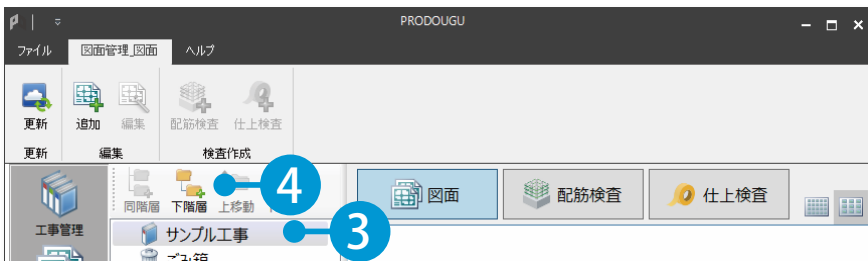
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 図面を登録するフォルダーを作成します。

1 工事一覧にて、図面を登録する工事を選択し、「図面管理」をクリックします。



2 フォルダーツリーにて、工事名を選択し、「下階層」をクリックします。



3 フォルダー名を入力します。

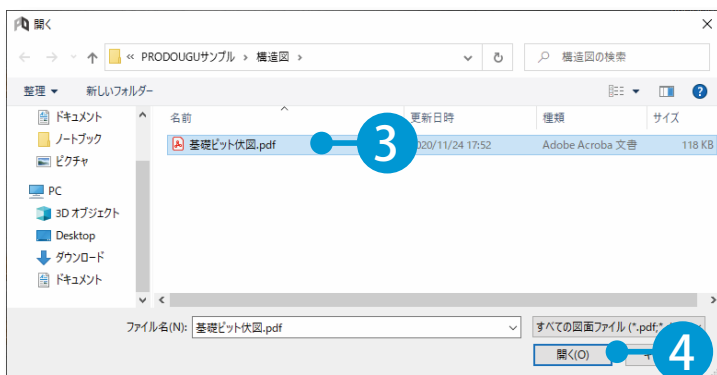


02 | 図面を登録します。

1 フォルダーを選択し、[追加] をクリックします。



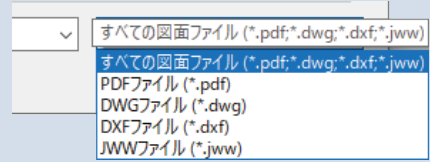
2 登録したい図面を、保存しているフォルダーから選択します。



登録できるファイル形式について

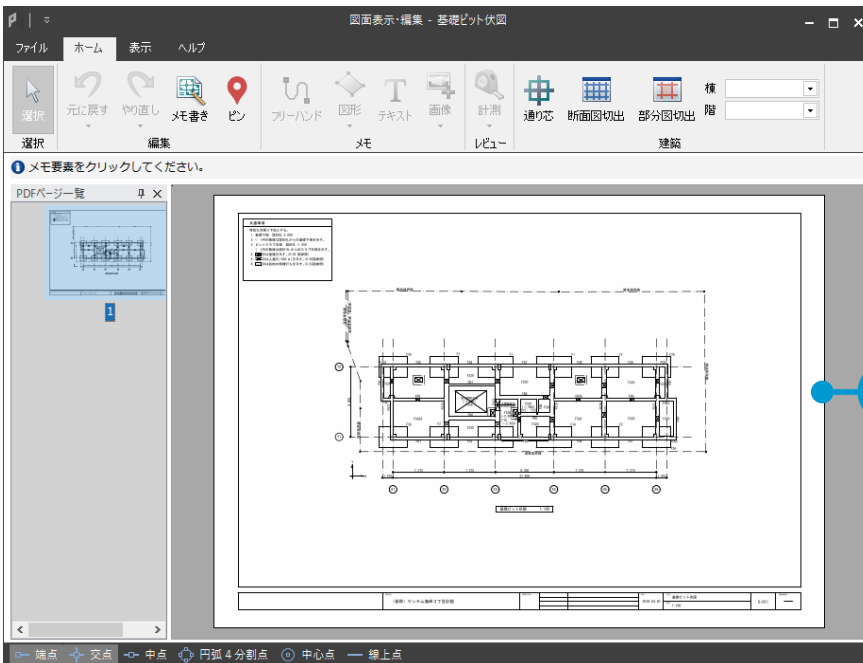
PDF (.pdf)、CAD (.dwg/.dxf/.jww) を登録することができます。

複数ページの PDF ファイルは、ページ構造を維持して取り込まれます。



03 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。



図面プレビューのマウス操作について

■ ツインドラッグ

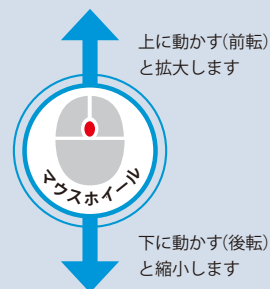
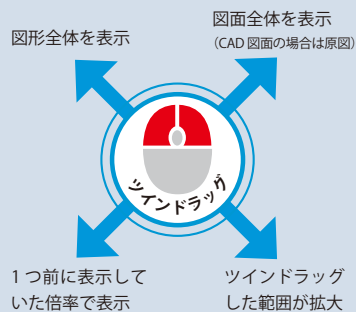
マウスの右ボタンと左ボタンを同時に押しながら、マウスを「左上」「右上」「左下」「右下」に動かします。

■ ホイールドラッグ

マウスホイールを押しながらドラッグします。自由に画面をスクロールできます。
※マウスホイールが付いたマウスをご使用の場合に限り有効な機能です。

■ マウスホイール

マウスホイールを上下に動かすと、画面を拡大・縮小することができます。
PDF 図面の場合は、ページが切り替わります。
※メモ書き実行時は、PDF 図面の場合も拡大・縮小します。



STEP

06

図面にメモ書きをする

登録した図面上にメモ書きをします。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

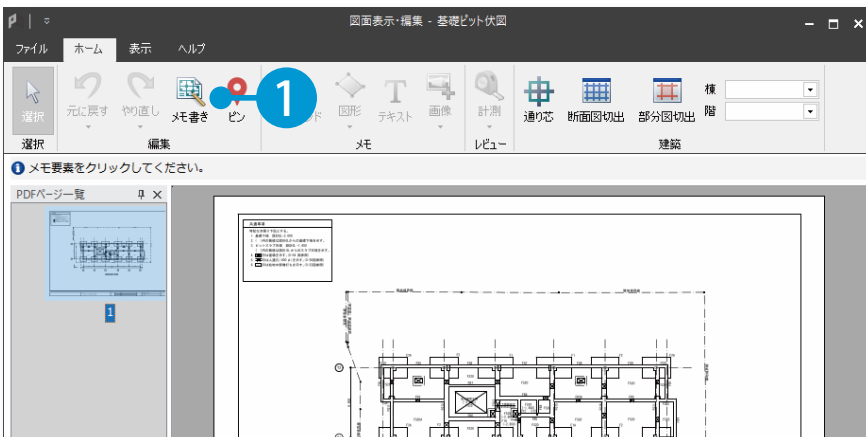
01 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。

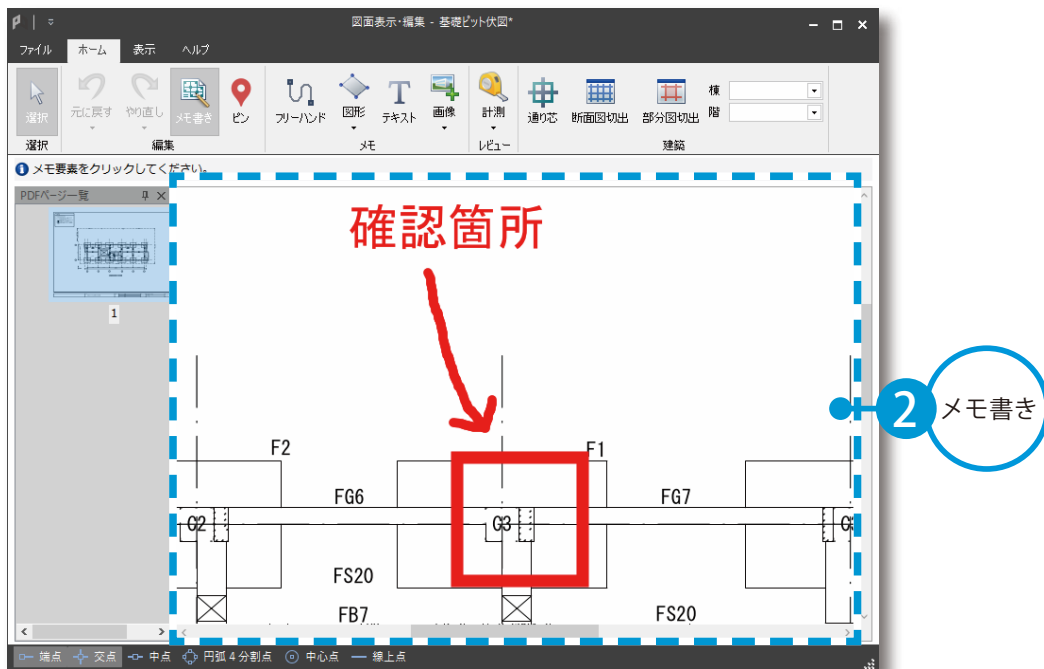


02 | メモ書きをします。

- 1 [メモ書き] をクリックします。



2 メモ書きをします。

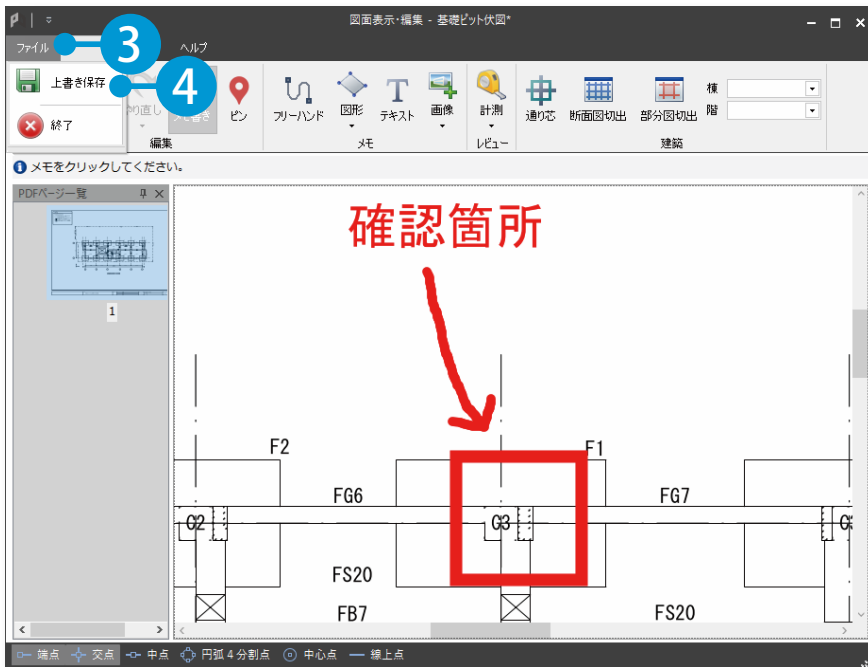


メモ書き機能について



- 1 **フリーハンド** フリーハンドで作図します。
- 2 **図形** 図形（矩形・多角形・楕円）を作図します。
- 3 **テキスト** テキストを作成します。
- 4 **画像** 任意フォルダーから画像を選択し、貼り付けます。
- 5 **計測** 2点間の直線の距離、または矩形で指定した範囲の面積を計測します。
※計測結果は、保存することはできません。

3 メモ書きした内容を保存します。

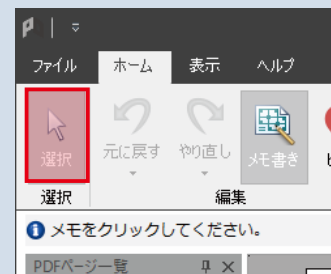


メモ書きの編集・削除について

「選択」をクリックしてメモ要素を選択すると、拡大・縮小や描画位置の移動などの編集が可能です。

テキストの入力内容を編集する場合は、テキスト要素を選択し、右クリック→「プロパティ編集」をクリックして編集してください。

また、メモ要素を選択し、右クリック→「削除」にて、削除が可能です。



STEP 07

断面図を切り出す

登録した図面から範囲を選択し、配筋断面図として切り出します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。

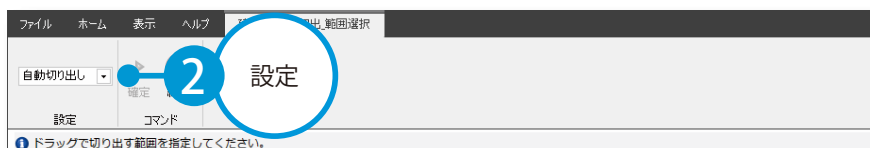


02 | 切り出し範囲を選択し、自動で切り出します。

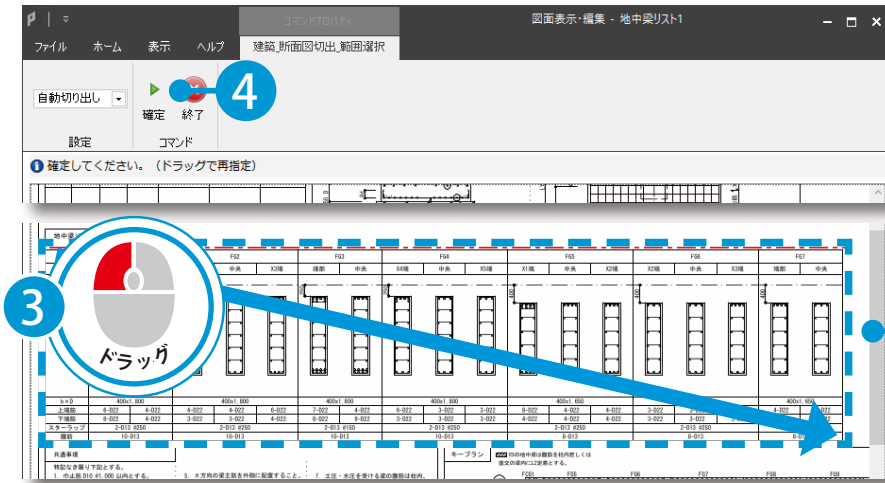
- 1 [断面図切出] をクリックします。



- 2 切り出し方法を設定します。ここでは、[自動切り出し] を選択します。

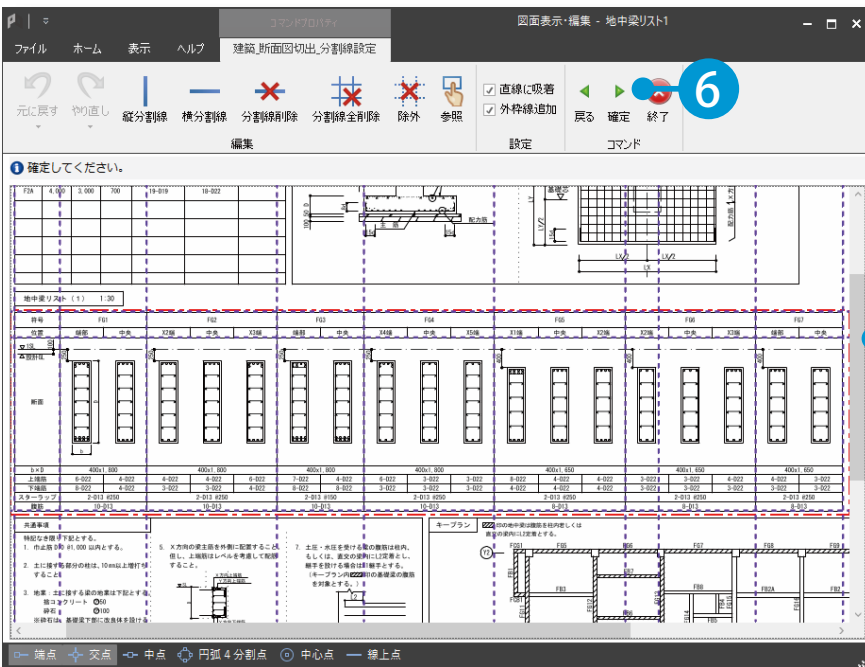


3 切り出す範囲をドラッグで選択し、[確定] をクリックします。



拡大や縮小などの操作については、P13の「マウス操作」をご確認ください。

4 分割方法を確認・調整し、[確定] をクリックします。

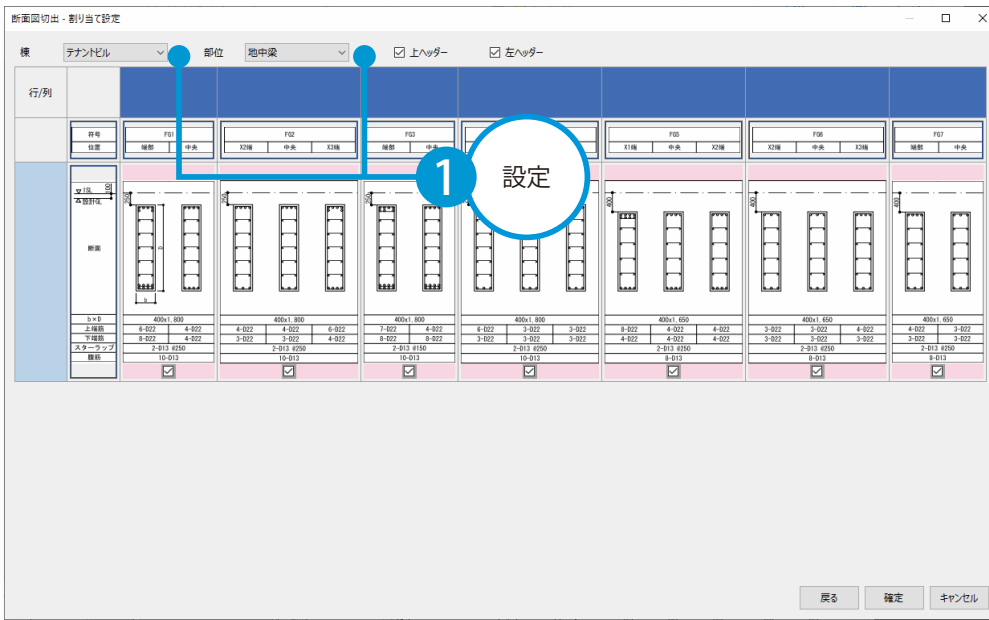


分割線を調整したい場合

手動で切り出す場合や分割線を追加・削除などの調整したい場合は、編集メニューより分割線の調整が可能です。

03 | 階および符号を設定します。

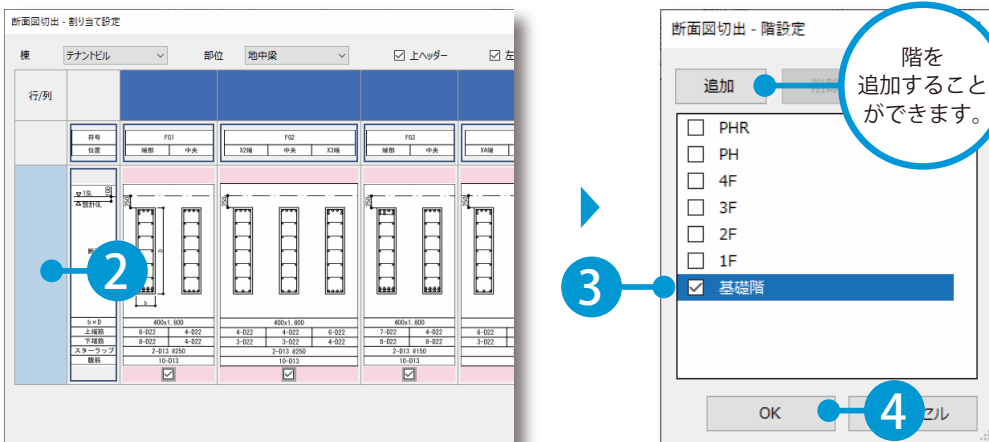
1 建物情報を登録している場合は、必要に応じて棟および部位を設定します。



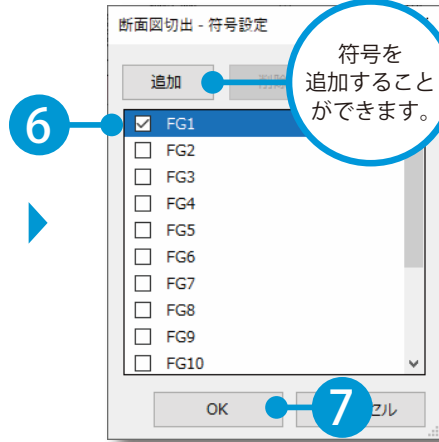
建物情報について

建物情報については、P7「建物情報を追加する」をご確認ください。
また、ここで追加した階・符号は建物情報に反映されます。

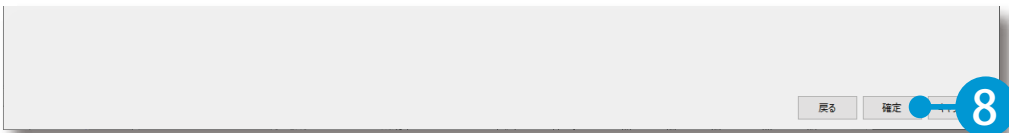
2 階を設定します。



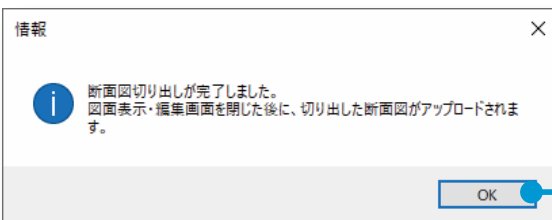
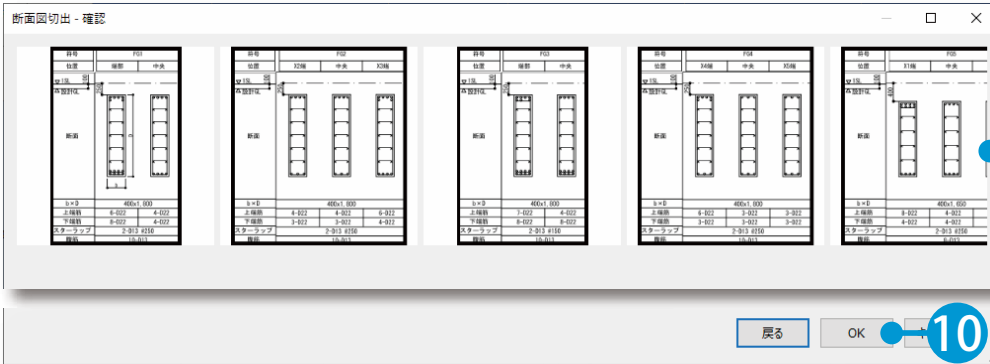
3 同様に、符号を設定します。



4 すべての階・符号の設定が完了後、[確定] をクリックします。



5 内容を確認し、保存します。



STEP

08

部分図を切り出す

登録した図面から、黒板などに使用するための部分図を切り出します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。

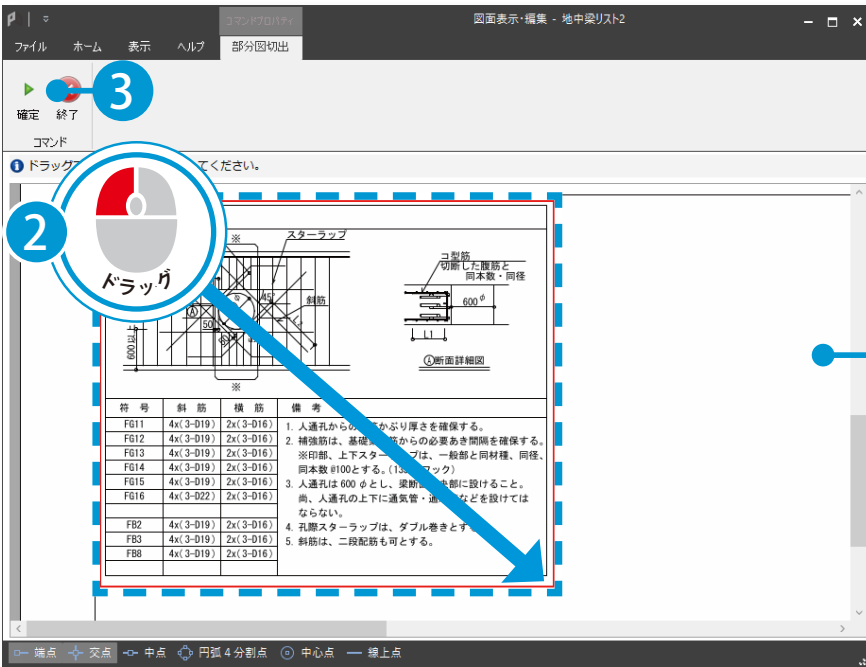


02 | 切り出し範囲を選択して、切り出します。

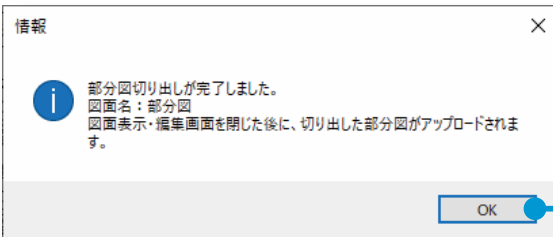
- 1 [部分図切出] をクリックします。



2 切り出す範囲をドラッグで選択し、[確定] をクリックします。



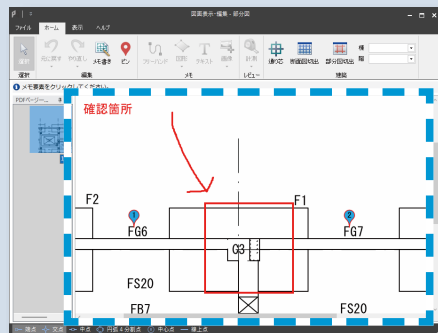
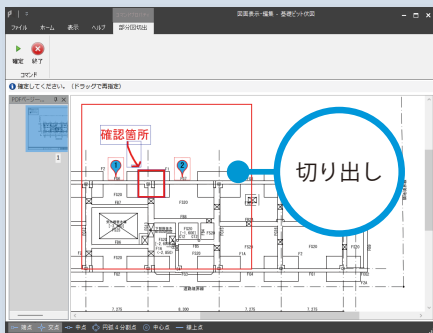
拡大や縮小などの操作については、P12の「マウス操作」をご確認ください。



4

メモ書きおよびピンについて

選択した範囲内にあるメモ書きおよびピンも、切り出しが可能です。



STEP

09

通り芯を割り付ける

登録した伏図に通り芯を割り付けます。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。



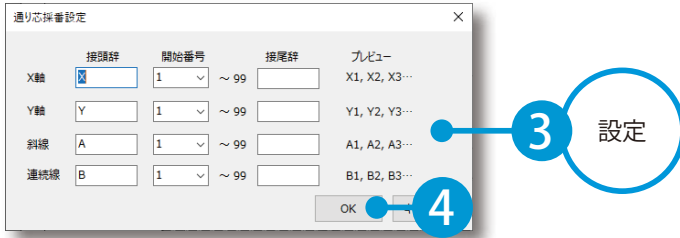
02 | 図面に通り芯を割り付けます。

- 1 [通り芯] をクリックします。

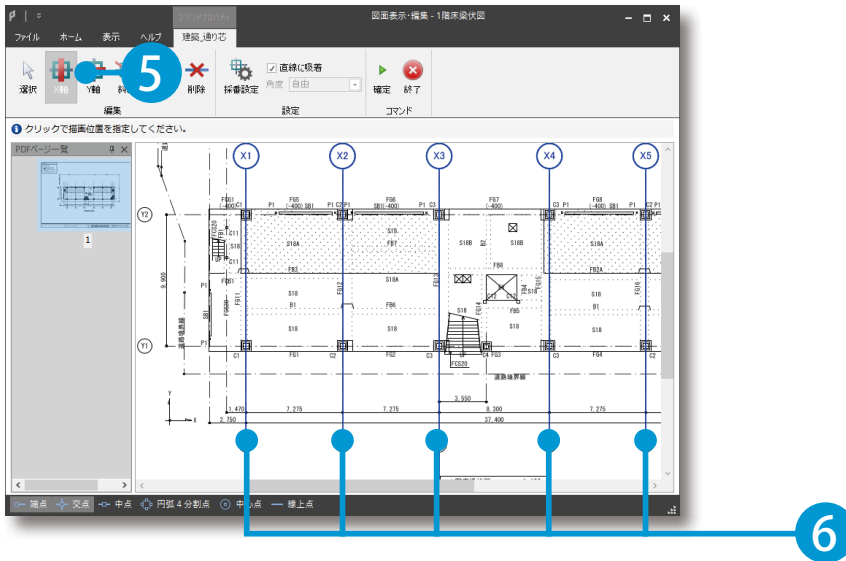


- 2 採番ルールを設定します。

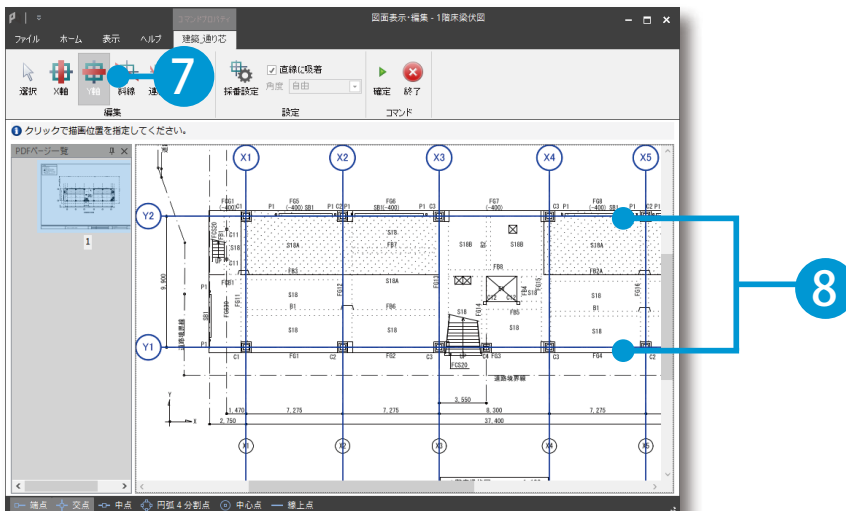






3 X軸の通り芯の描画位置をクリックして指定します。

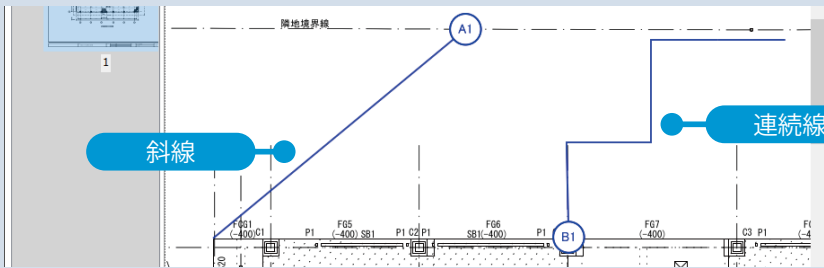


4 Y軸の通り芯の描画位置をクリックして指定します。



通り芯の線種について


X軸・Y軸以外に、 (斜線) と  (連続線) の通り芯を割り付けることができます。

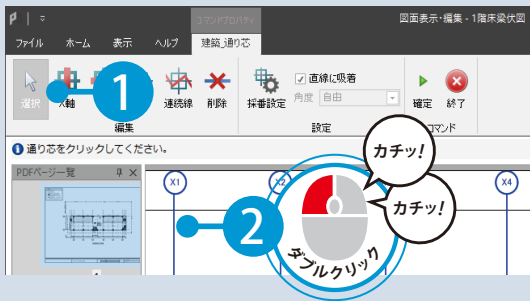


斜線

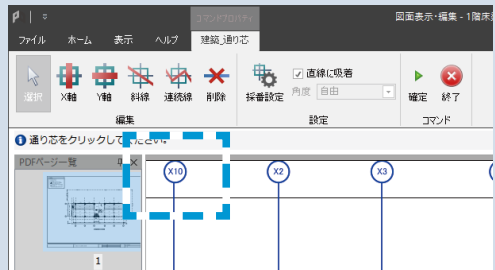
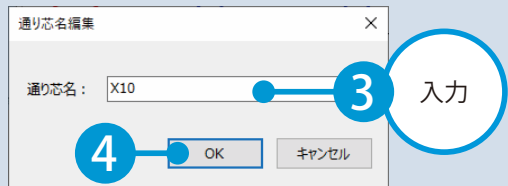
連続線

通り芯名を編集する場合

1  をクリックし、通り芯名を編集したい通り芯をダブルクリックします。



2 通り芯名を編集します。



5 [確定] をクリックし、割り付けた通り芯を保存します。



STEP

10

図面にピンを追加する

図面にピンを追加します。

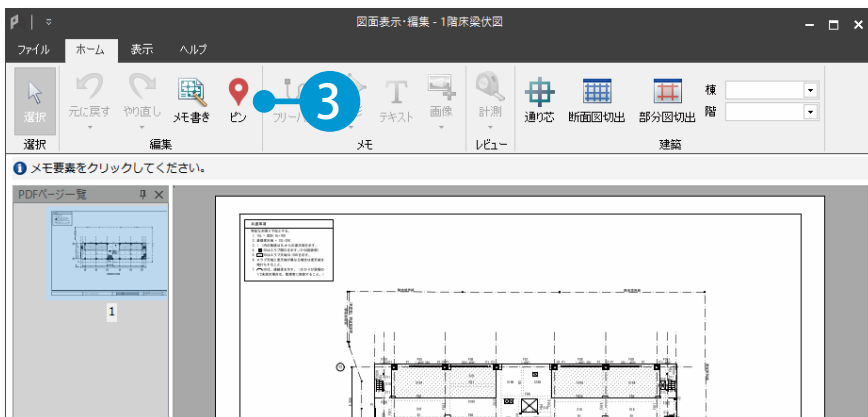
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 図面を表示します。

- 1 図面を選択し、[編集] をクリックします。



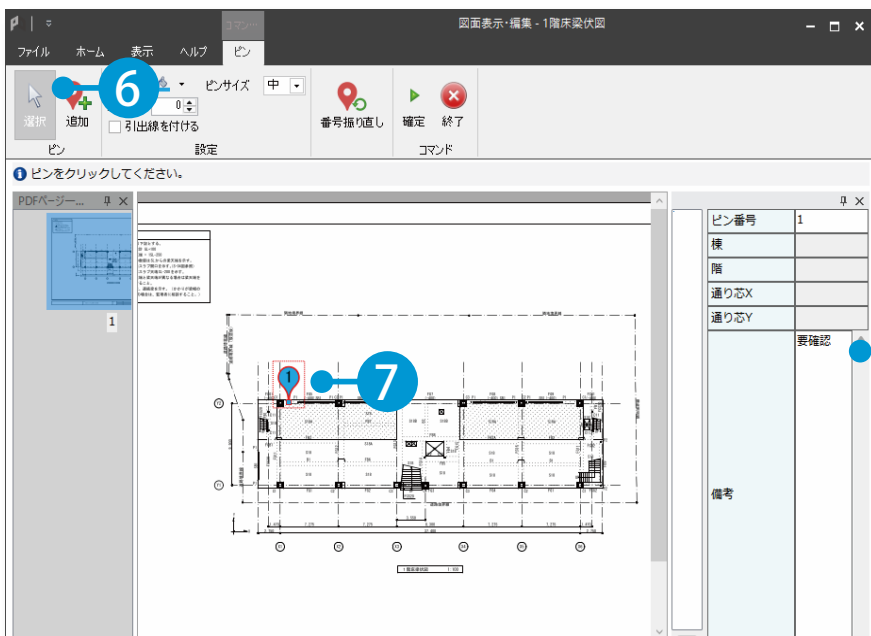
- 2 [ピン] をクリックします。



3 [追加] をクリックし、ピンを立てます。



4 [選択] をクリックしてピンを選択し、ピンの情報を入力してください。



引出線について

- 1 [追加] をクリックし、[引出線を付ける] にチェックを付け、ピンを立てます。



ピン一覧について

図面上のピンを一覧で確認できます。

① ピンをクリックしてください。

番号	棟	階	通り芯X	通り芯Y	記録写真	備考
1					なし	要確認
2					なし	要確認

ピン詳細

ピン番号	2
棟	
階	
通り芯X	
通り芯Y	
	要確認
備考	

① 端点 ② 交点 ③ 中点 ④ 円弧4分割点 ⑤ 中心点 ⑥ 線上点

STEP

11

工事を選択する

モバイルアプリを起動し、工事を選択します。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

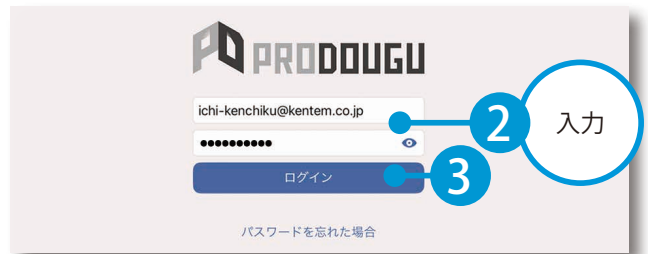
01 | モバイルアプリを起動します。

1 [PRODOUGU] をタップします。



※初回起動時または更新時は、利用規約が表示されます。

2 メールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。



02 | 工事を選択します。

1 クラウド上の任意の工事データを選択します。



STEP 12

図面を確認する

クラウドアプリにて登録した図面を確認します。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

01 | 図面を表示します。

1 [図面] をタップします。

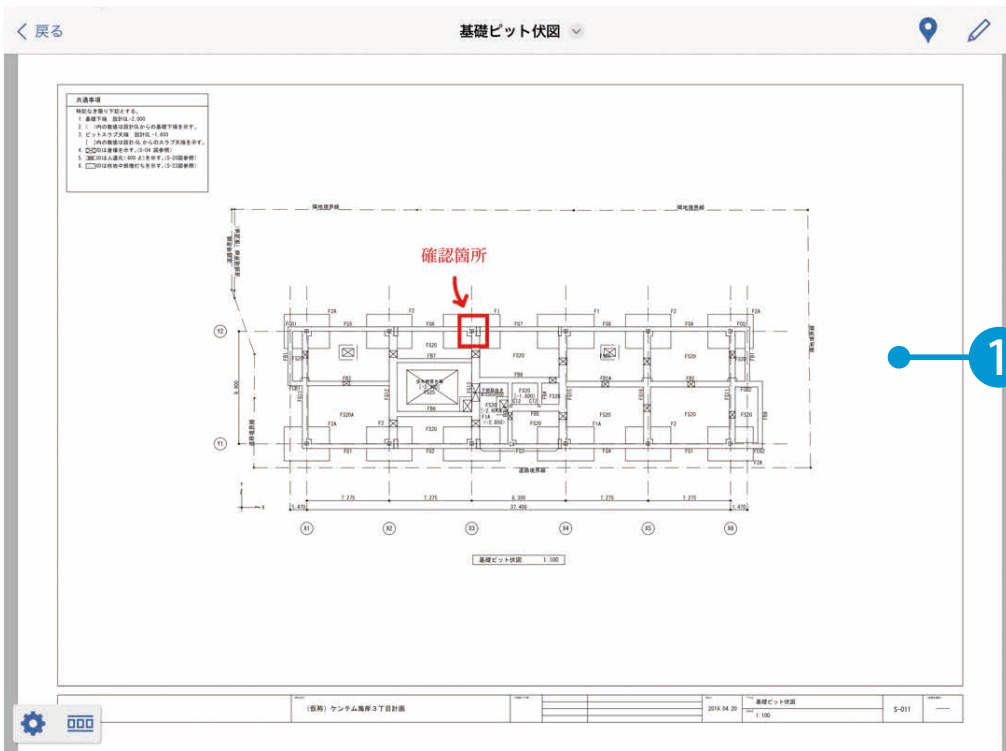


2 フォルダーを選択し、図面をタップします。



02 | 図面を確認します。

1 図面を確認します。



図面プレビューの操作について


ピンチイン/ピンチアウト

ピンチインすると、図面を縮小して表示することができます。
ピンチアウトすると、図面を拡大して表示することができます。

マルチスワイプ

二本指でスワイプすると、自由に画面を移動することができます。

ページ切り替え

複数ページある PDF の場合は、画面左下の  にて、ページの切り替えが可能です。

STEP 13

図面にメモ書きをする

モバイルアプリにて、図面上にメモ書きをします。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

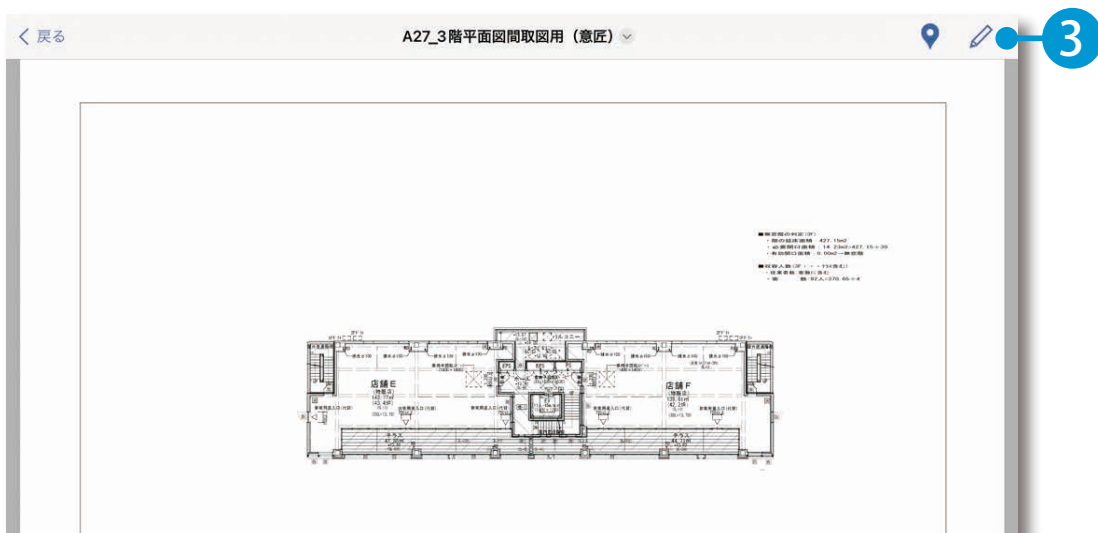
01 | 図面を表示します。

- 1 フォルダーを選択し、図面をタップします。

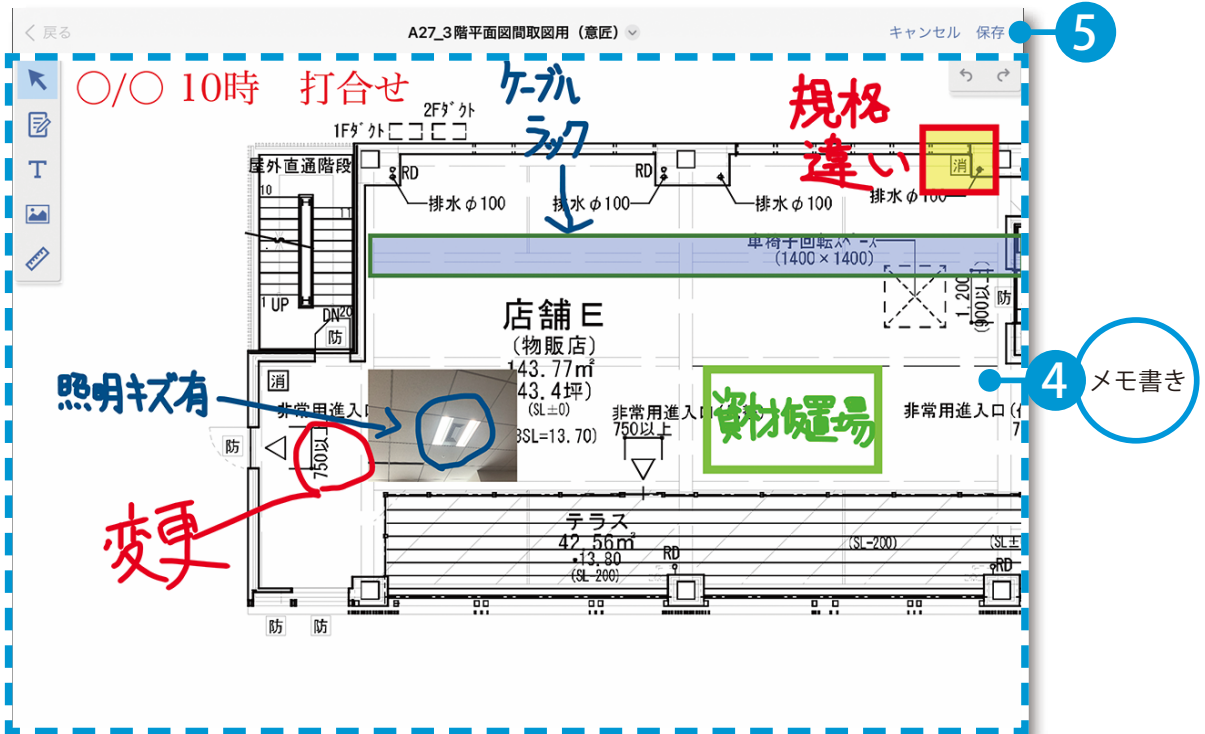


02 | メモ書きをします。

- 1 [メモ書き] をタップします。



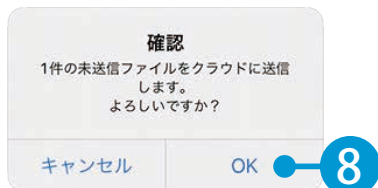
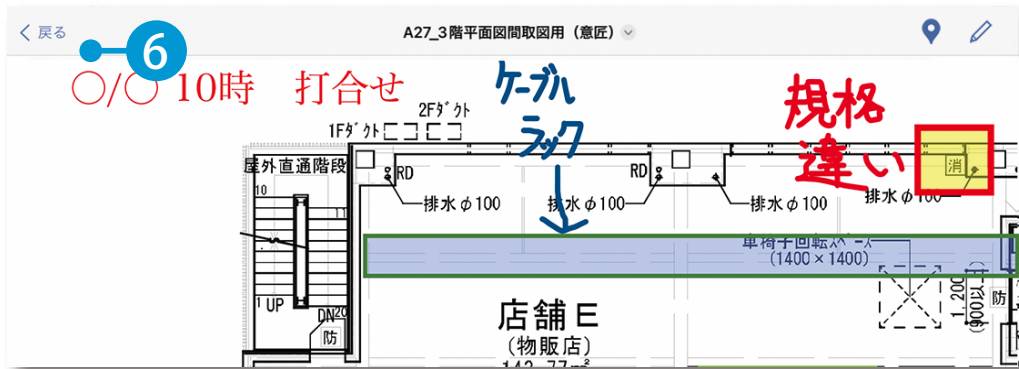
2 メモ書きをし、保存します。



メモ書き機能について

- 1
 - フリーハンドで作図します。
 - 図形（矩形・多角形・楕円）を作図します。
 - 多角形では、（確定）（オペレーションバック）（初めから）（コマンド終了）のコマンドを使用します。
 - フリーハンド・矩形・多角形・楕円コマンド時に、線色 / 線幅 / 面の色（塗りつぶし） / 透過度を設定することができます。
- 2 テキストを作成します。
- 3 カメラロールに保存されている画像を選択し、貼り付けます。
- 4 2点間の直線の距離、または矩形の指定した範囲の面積を計測します。
※計測結果は、保存することはできません。

3 メモ書きした内容をアップロードします。



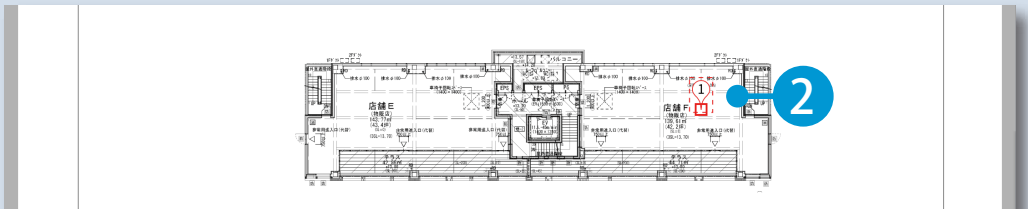
ピンの追加について

図面に、写真や備考を登録するためのピンを追加することができます。

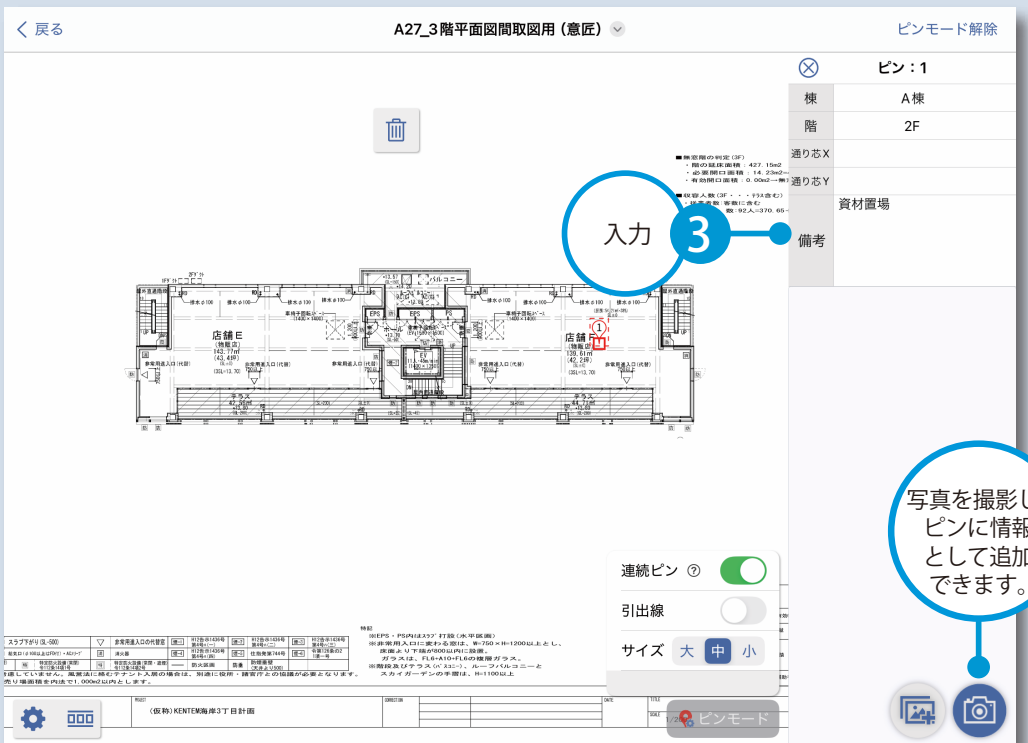
- 1 ピンのアイコンをタップします。



- 2 ピンを追加する箇所を長押しします。



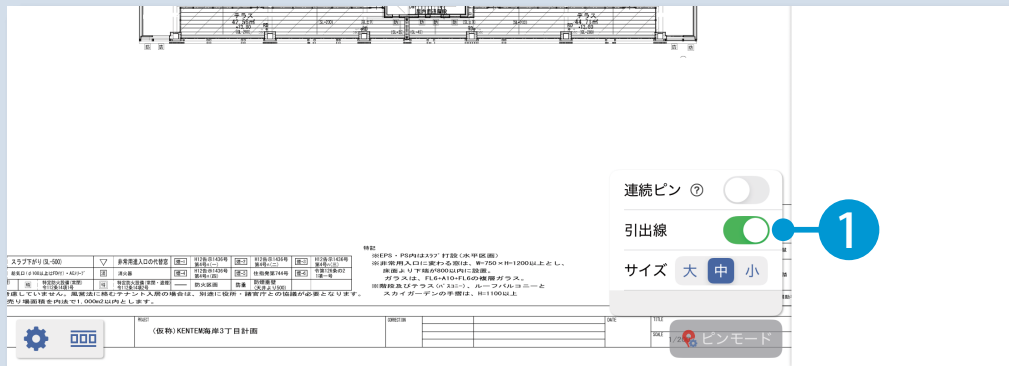
- 3 備考欄の入力や、撮影写真の追加をして、ピンに情報を追加してください。



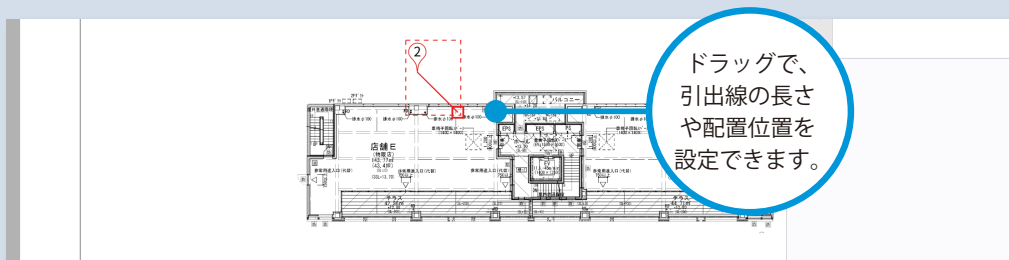
引出線について

ピンに引出線を表示し、編集することができます。

1 ピン設定の「引出線」をONに設定します。



2 ピンを追加する箇所を長押しします。



STEP 14

写真フォルダーを設定する

モバイルアプリやデジカメ、スマホで撮影した写真を管理するフォルダーを作成します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 写真を登録するフォルダーを設定します。

1 工事一覧にて、工事を選択し、[写真管理] をクリックします。



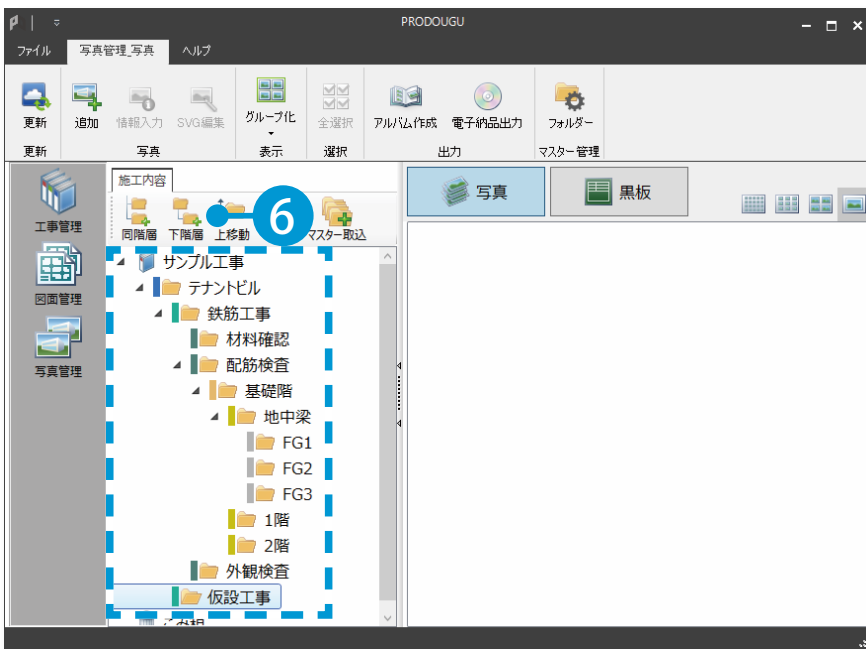
2 施工内容ツリーにて、工事名を選択し、[下階層] をクリックします。



3 フォルダー名を入力します。

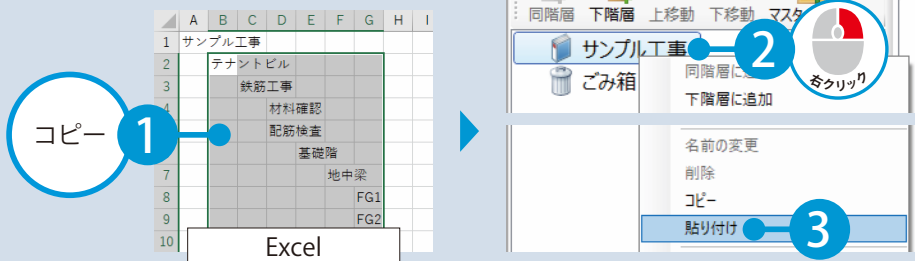


4 同様に、[同階層] または [下階層] からフォルダーを作成します。



Excel からの貼り付けについて

Excel にて範囲コピーした内容を貼り付けて、フォルダーを作成することができます。

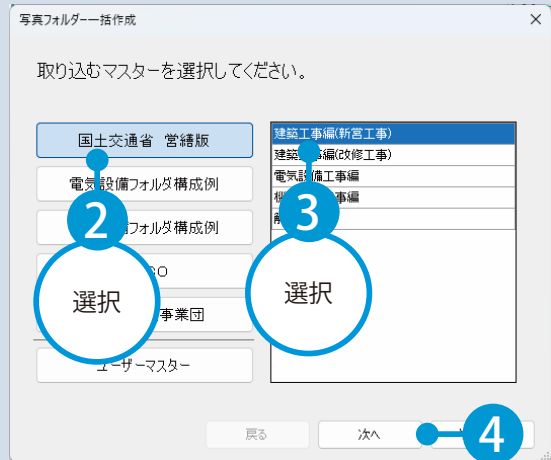


マスターを参照して分類フォルダーを取り込みたい場合

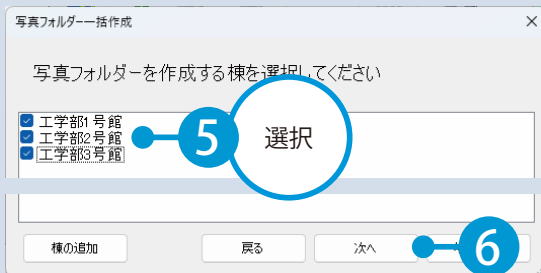
1 [マスター取込] をクリックします。



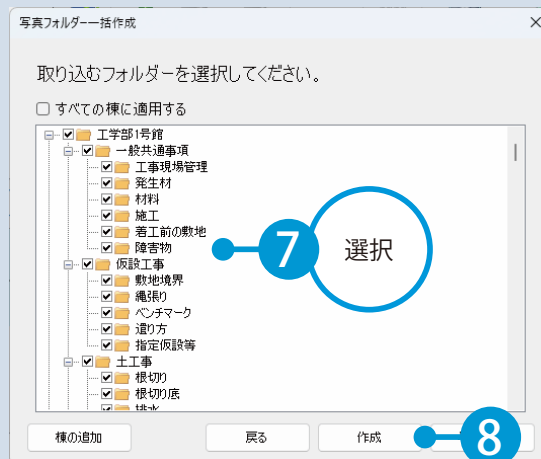
2 取り込みたいマスターを選択し、[次へ] をクリックします。



3 写真フォルダーを作成する棟を選択し、[次へ] をクリックします。



4 取り込むフォルダーを選択し、[作成] をクリックします。
※複数の棟へ適用する場合は、[すべての棟に適用する] を選択します。



作成した分類フォルダーをマスターに保存したい場合

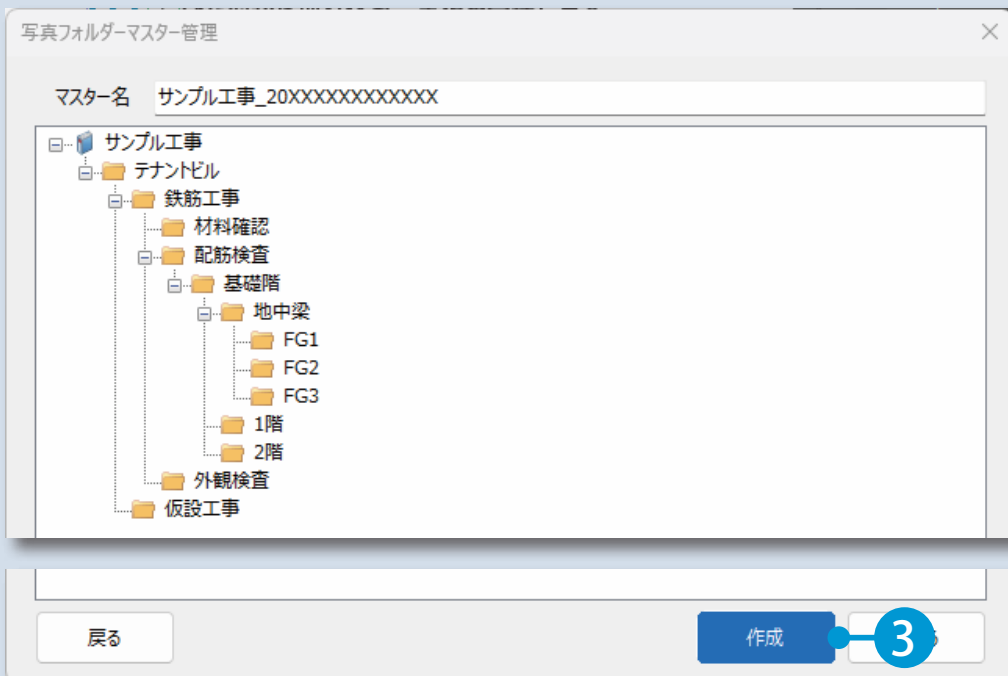
1 [フォルダー] をクリックします。



2 [新規作成] をクリックします。



3 [作成] をクリックします。



STEP

15

黒板を登録する

モバイルアプリでの写真撮影時に使用する黒板を、ひな型から取り込んで登録します。

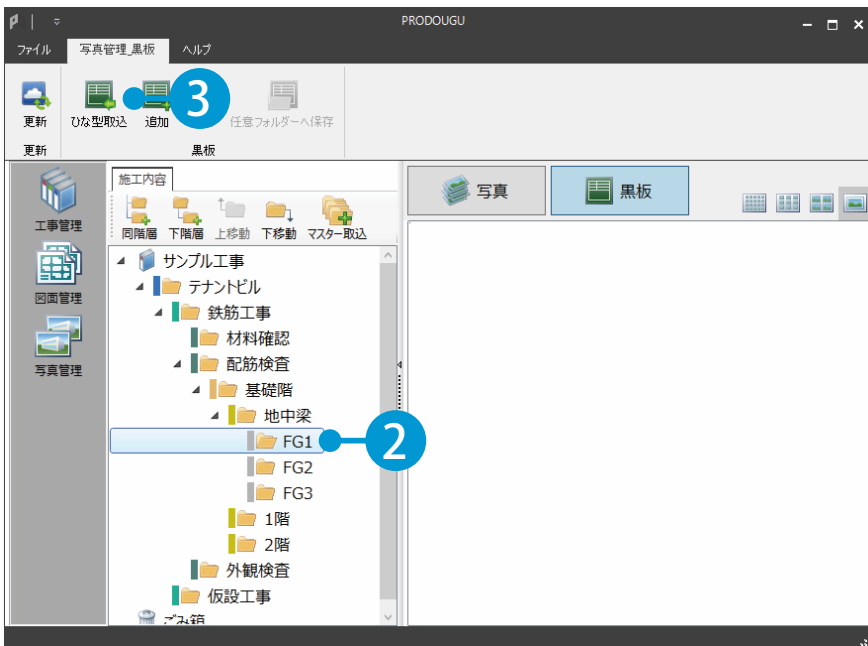
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | ひな型から取り込み、黒板を登録します。

1 写真管理画面にて、[黒板] をクリックします。



2 黒板を登録するフォルダーを選択し、[ひな型取込] をクリックします。

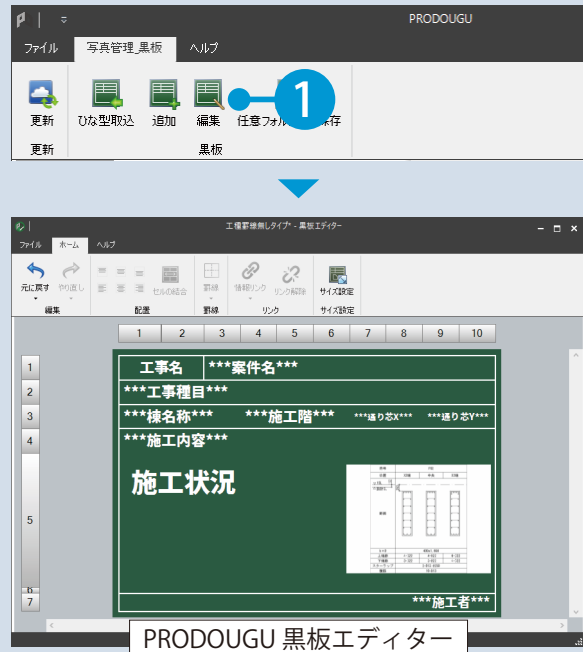


黒板の編集について

編集したい黒板を選択し、[編集]をクリックすると、「PRODOUGU 黒板エディター」が起動し、編集することができます。

略図の貼り付けや位置調整など黒板の内容をあらかじめ編集することで、現場での入力作業を省力化することができます。

「PRODOUGU 黒板エディター」での操作方法は、「PRODOUGU 黒板エディター ヘルプ」をご確認ください。



オリジナルの黒板について

「PRODOUGU 黒板エディター」にて作成したオリジナルの黒板を外部ファイルとして保存し、[追加]から取り込むことで、オリジナルの黒板を使用することができます。

「PRODOUGU 黒板エディター」での作成手順は、「PRODOUGU 黒板エディター ヘルプ」をご確認ください。

STEP 16

写真を撮影する

モバイルアプリにて、施工状況等の写真を撮影します。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

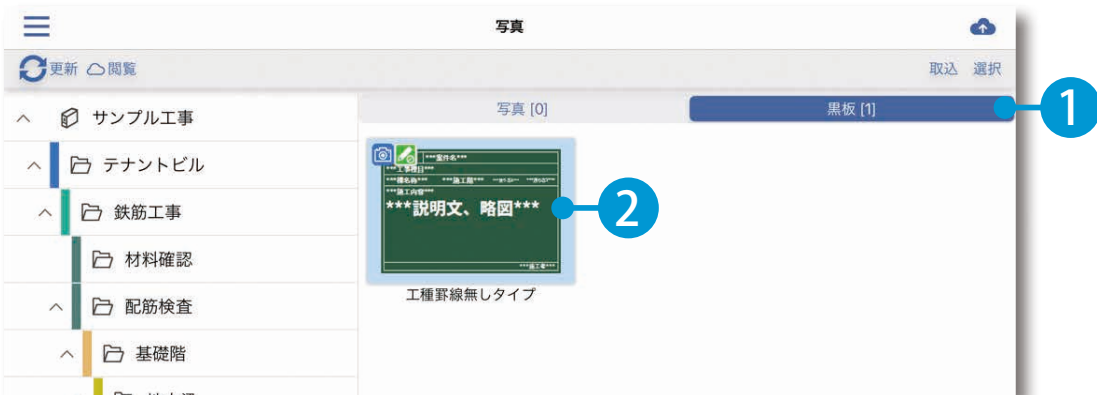
01 | 写真フォルダーを更新します。

- 1 [写真] をタップし、[更新] をタップします。



02 | 黒板を設定します。

- 1 [黒板] をタップし、設定する黒板をタップします。



黒板に表示されるマークについて

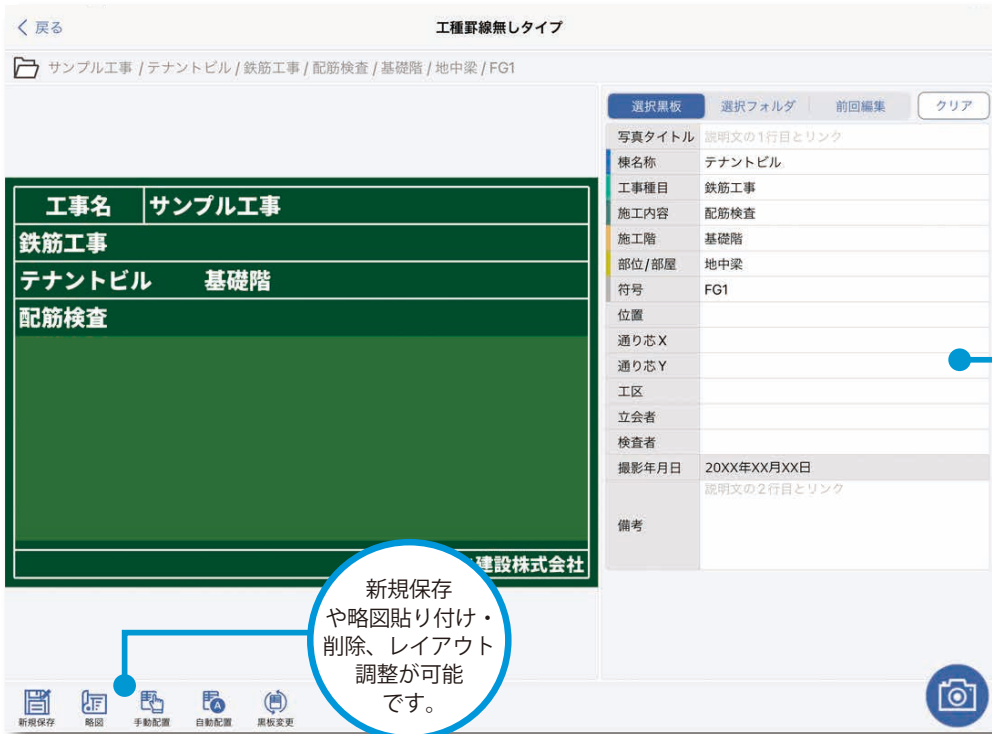


写真撮影時に使用される黒板に表示されます。



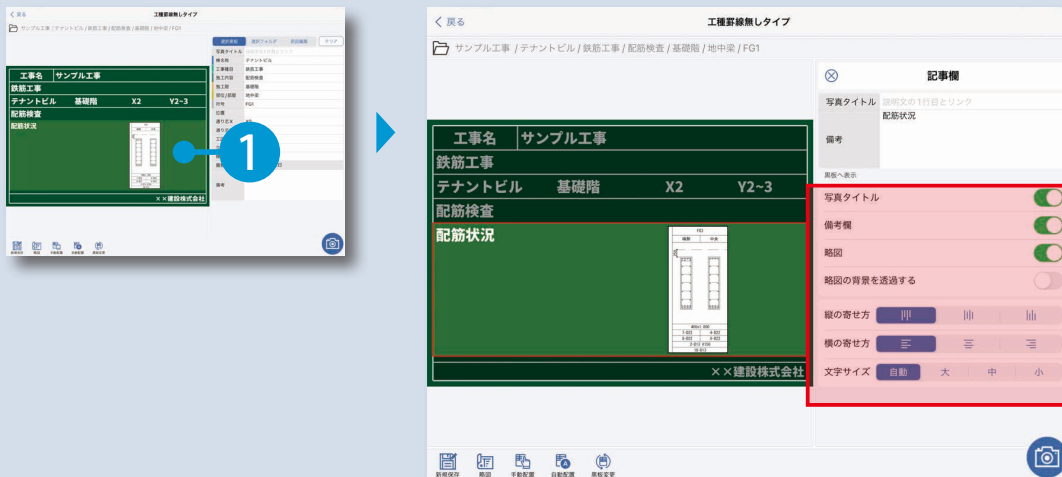
ひな型取り込みにて追加した、編集不可の黒板に表示されます。

2 黒板の内容を設定します。




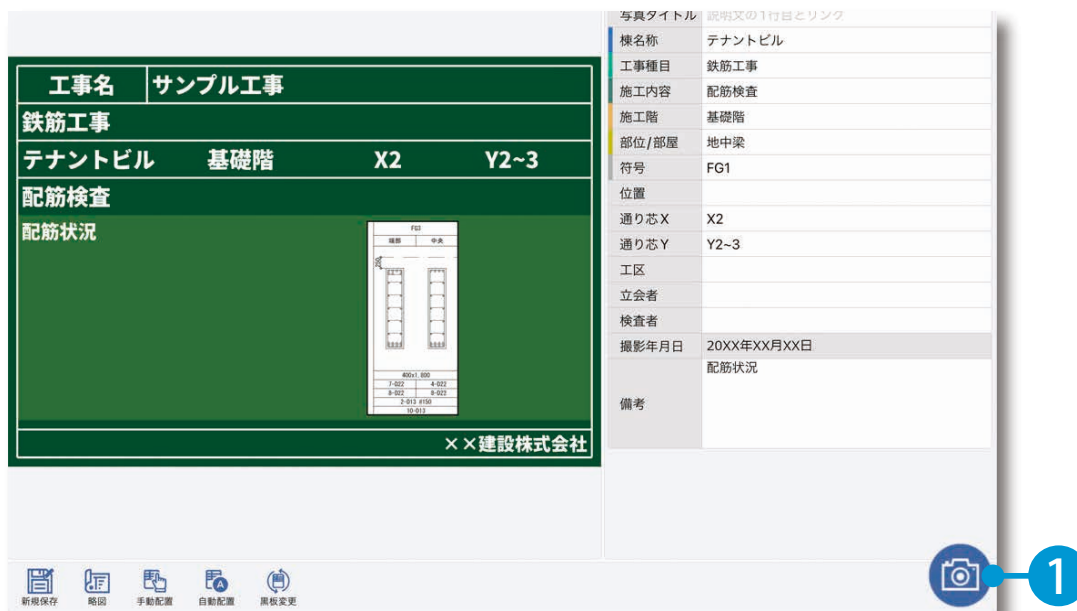
記事欄の設定について

記事欄をタップすると、記事欄に記載する項目や文字の寄せ方、文字サイズを設定できます。

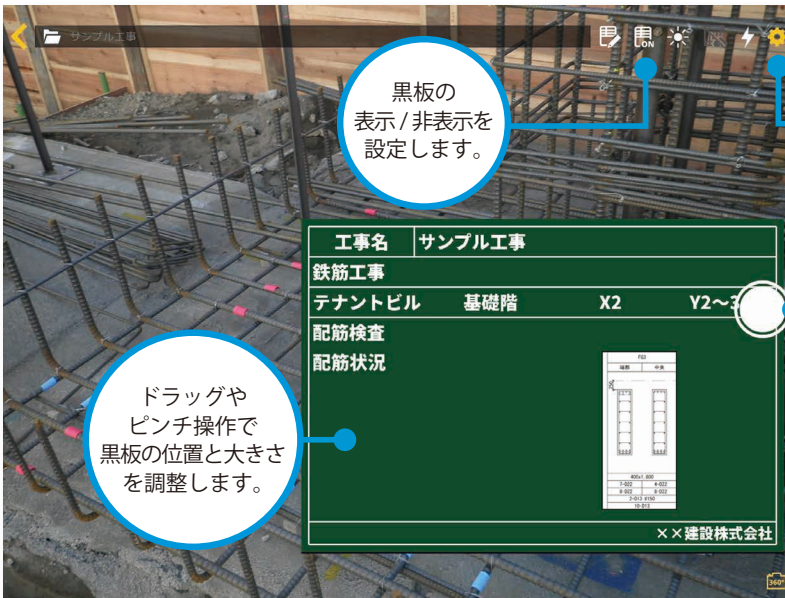


03 | 写真を撮影します。

1  をタップします。



2 写真を撮影します。

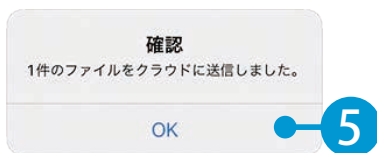
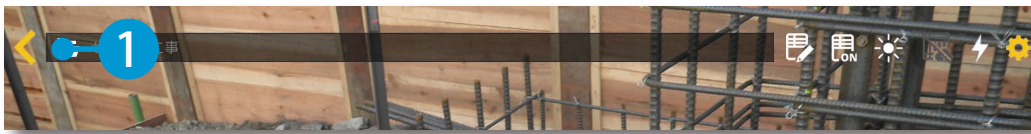


フラッシュについて

フラッシュ機能を搭載した端末を使用している場合、写真撮影時にフラッシュアイコンが表示され、フラッシュのON・OFF・自動を切り替えることができます。

04 | 写真をアップロードします。

1 ホーム画面または写真画面に戻り、アップロードします。



撮影した写真のフォルダーについて

撮影した写真は、黒板に設定した写真情報の「棟名称」「工事種目」「施工内容」「施工階」「部位 / 部屋」「符号」を元に自動でフォルダーに振り分けられます。

振り分け先のフォルダーがない場合は新規で作成し、写真とともにアップロードされます。

写真タイトル	説明文の1行目とリンク
棟名称	テナントビル
工事種目	鉄筋工事
施工内容	配筋検査
施工階	基礎階
部位 / 部屋	地中梁
符号	FG3
位置	
通り芯 X	X2
通り芯 Y	Y2~3
工区	
立会者	
検査者	
撮影年月日	20XX年XX月XX日
	配筋状況
備考	

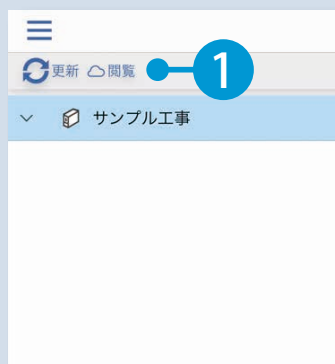


他の端末からアップロードされた写真について

他の端末からアップロードされた写真も閲覧・編集することができます。

オンライン写真画面から閲覧・編集する場合

- 1 写真管理画面にて、[閲覧] をタップします。
- 2 オンライン写真画面にて、フォルダーを選択し写真を閲覧・編集してください。

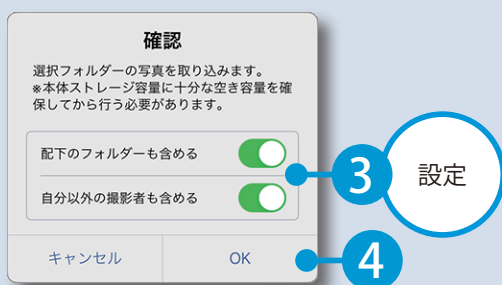


写真をクラウドから取得して閲覧・編集する場合

- 1 写真管理画面にて、[取込] → [写真をクラウドから取得] をタップします。



- 2 取り込み方法を設定し、写真を取り込みます。



- 3 写真管理画面にて、取り込んだ写真を閲覧・編集してください。

写真の個別アップロードについて

より、クラウド上に写真を個別にアップロードすることができます。既にアップロード済みの写真の場合、再度アップロードできます。



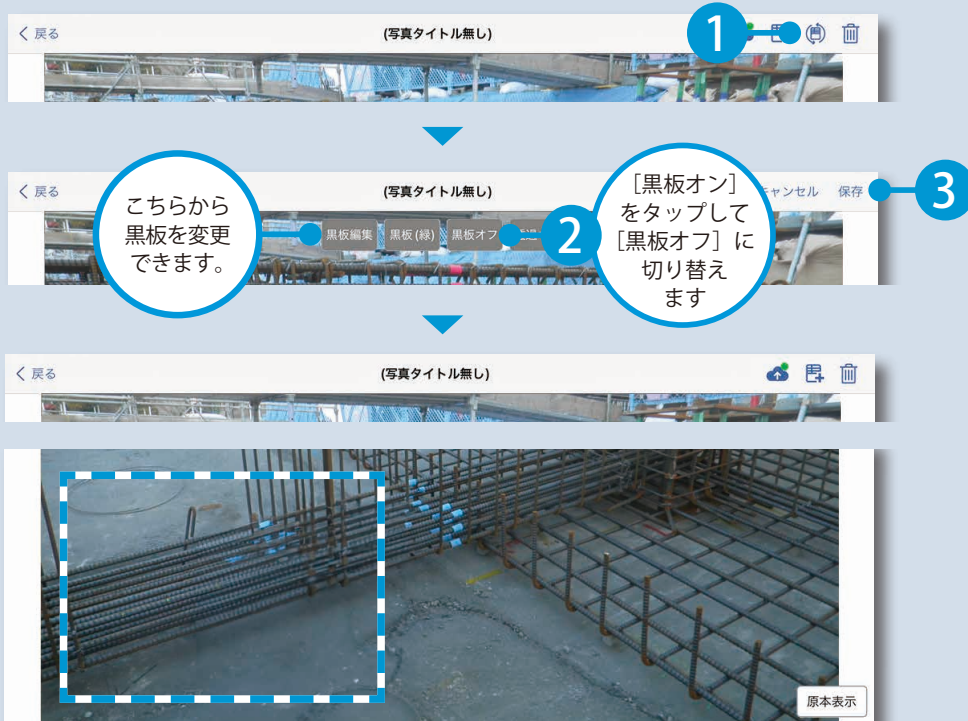
黒板の追加・変更・削除について

撮影した写真に、黒板を追加・変更・削除することができます。

黒板を追加する場合



黒板を削除する場合



公共工事を選択している場合

黒板を追加または SVG 形式の写真の黒板を変更すると、電子納品出力時に「NG (改ざんあり)」として出力されます。

また、JPG 形式の写真の黒板を変更した場合、電子納品出力時に検査対象外となります。

黒板の追加または SVG 形式の写真の黒板を変更した場合、写真上の改ざん表示マークが赤色に点灯します。



STEP

17

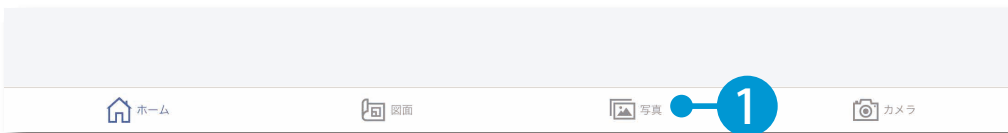
写真の注釈を編集する

SVG 形式の写真の注釈を編集します。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

01 | SVG 形式の写真の注釈を編集します。

1 [写真] をタップします。



2 SVG 形式の写真をタップします。



3 をタップします。



4 注釈を編集し、保存してください。

STEP

18

THETA 撮影と 360° 写真編集について

株式会社リコーが開発した全天球カメラ「RICOH THETA」を Wi-Fi でモバイルデバイスに接続し、360° 写真を撮影し、編集します。

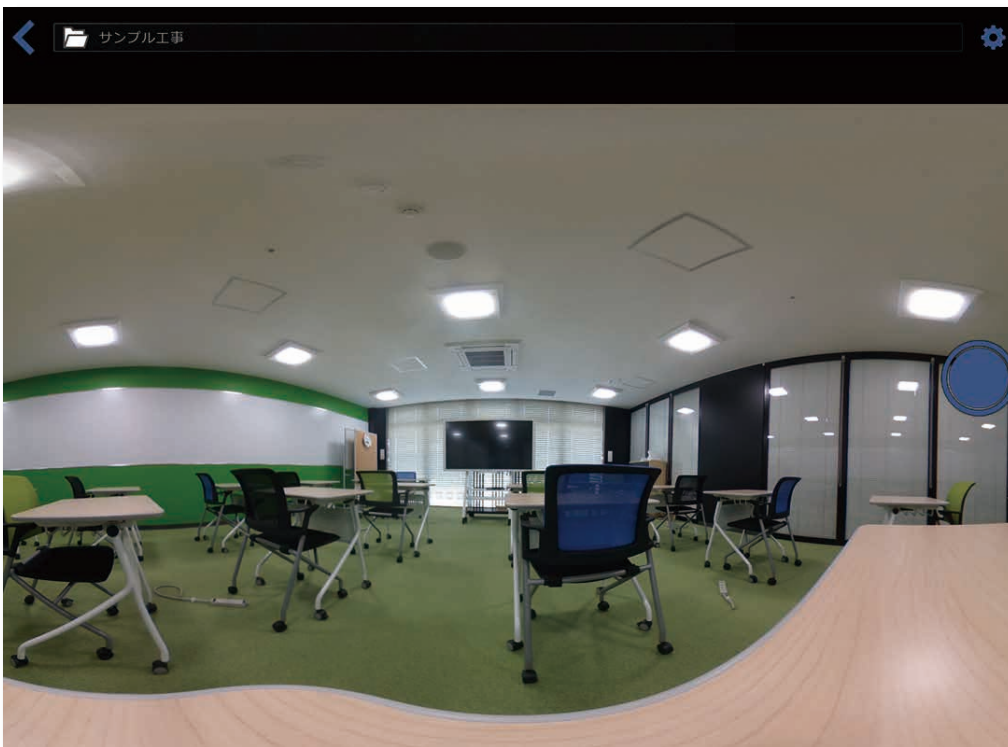
PRODOUGU モバイルアプリでの操作

01 | 360° 写真を撮影します。

- 1 写真撮影画面にて、 をタップします。



- 2 接続を確認し、360° 写真を撮影します。





THETA の接続について

Wi-Fi で THETA とモバイルデバイスを接続します。

Wi-Fi でインターネットに接続している場合、THETA と接続するとオフラインになりますのでご注意ください。

THETA の操作の詳細は、THETA のサポートツールなどをご確認ください。

- 1 THETA の電源を入れます。
- 2 [設定] アイコンをタップします。



- 3 Wi-Fi の一覧から、「THETA」で始まるネットワーク名をタップします。
- 4 パスワード（THETA 本体の底面にあるシリアルナンバーの数字部分）を入力します。
※次回以降の接続時は、パスワードの入力が省略されます。

02 | 360°写真から指定範囲を切り出します。

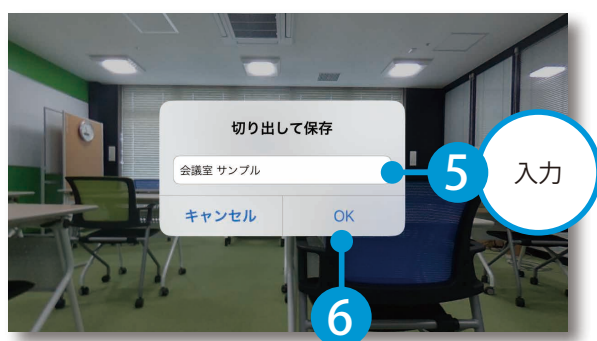
1 写真一覧から、360°写真をタップします。



2 切り出しアイコンをタップし、切り出す写真の画素数を選択します。



3 切り出す写真の名前を入力します。



4 写真一覧にて、切り出した写真を確認します。



03 | 360°写真から切り出した写真に黒板を追加します。

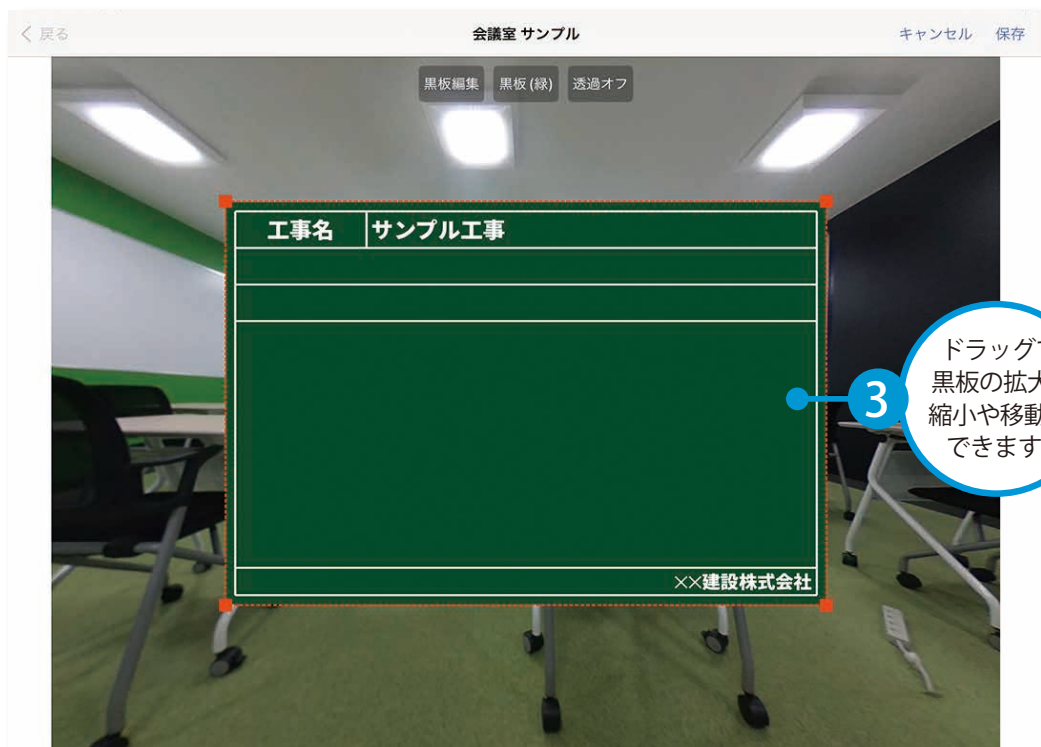
1 360°写真から切り出した写真をタップします。



2 罫線をタップします。



3 任意の位置に黒板を配置します。



4 黒板を編集し、[保存] をタップしてください。



STEP 19

写真を整理・確認する

写真管理一覧内の写真を確認し、整理します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | データを更新します。

1 工事を選択し、[写真管理] をクリックします。



2 [写真] をクリックし、[更新] をクリックします。



02 | 写真を整理します。

1 写真が保存されているフォルダーを選択します。



2 ドラッグ&ドロップで整理します。

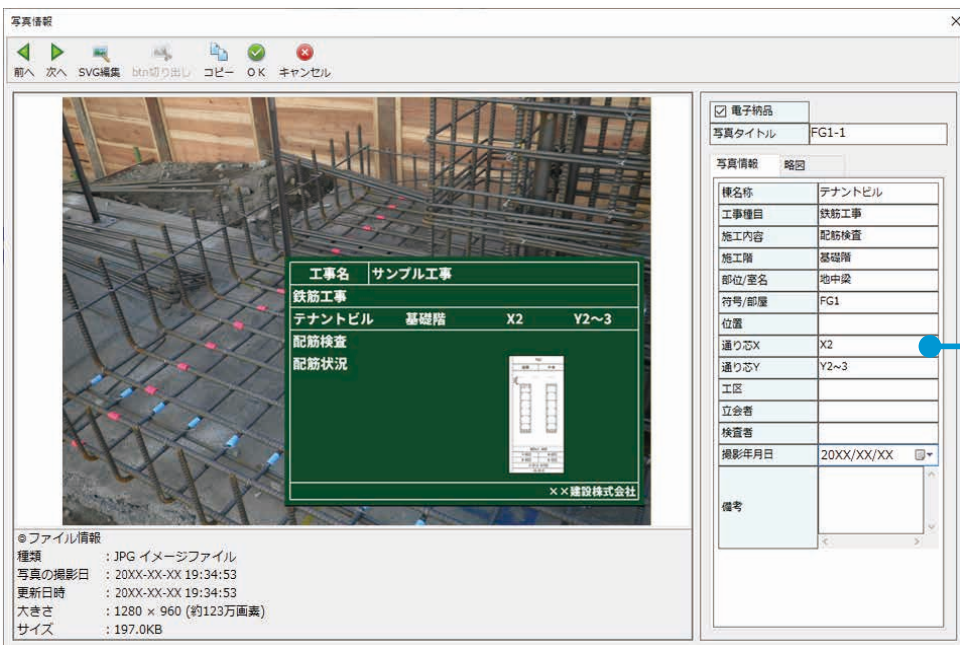


03 | 写真を確認します。

1 写真をダブルクリックします。



2 写真を確認します。



写真プレビューのマウス操作について

写真プレビューのマウス操作は、図面プレビューを同様です。
P13「図面プレビューのマウス操作について」をご確認ください。

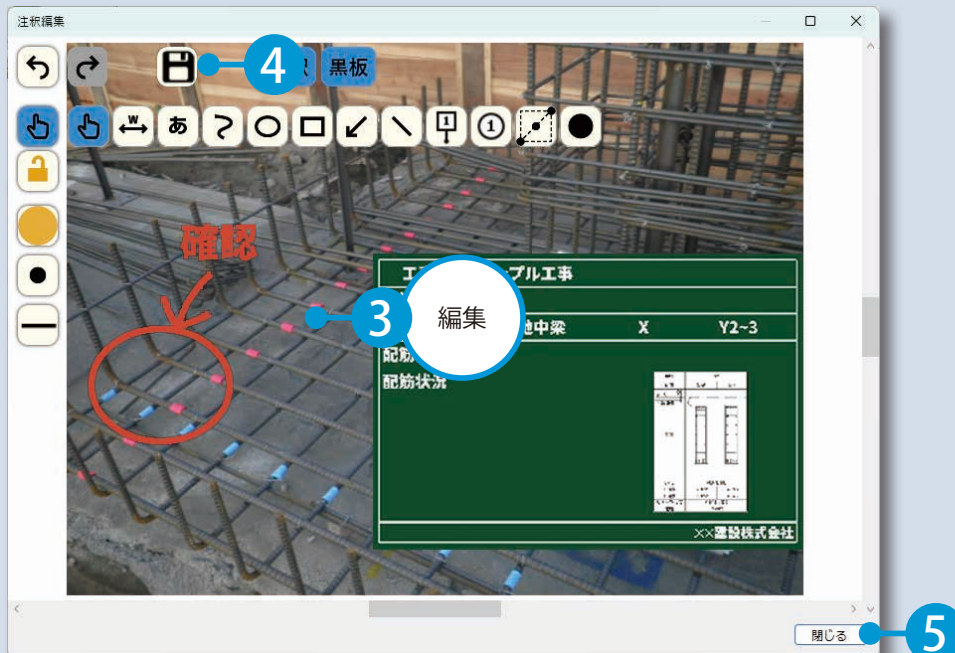
SVG 形式の写真の編集について

SVG 形式の写真のみ、注釈機能を使用することができます。

- 1 SVG 形式の写真を選択し、[SVG 編集] をクリックします。



- 2 注釈編集画面にて注釈を編集し、保存します。



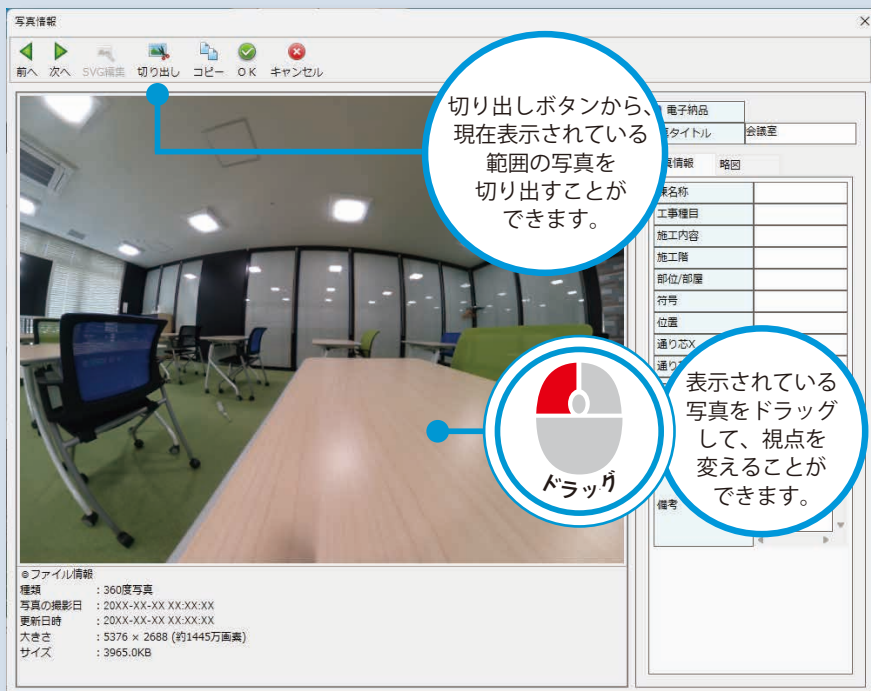
360°写真について

360°写真は専用のビューアにて閲覧することができます。

- 1 360°写真をダブルクリックします。



- 2 360°写真が表示されるので、確認・編集してください。



STEP

20

アルバムを出力する

アルバムを Excel ファイルとして出力します。

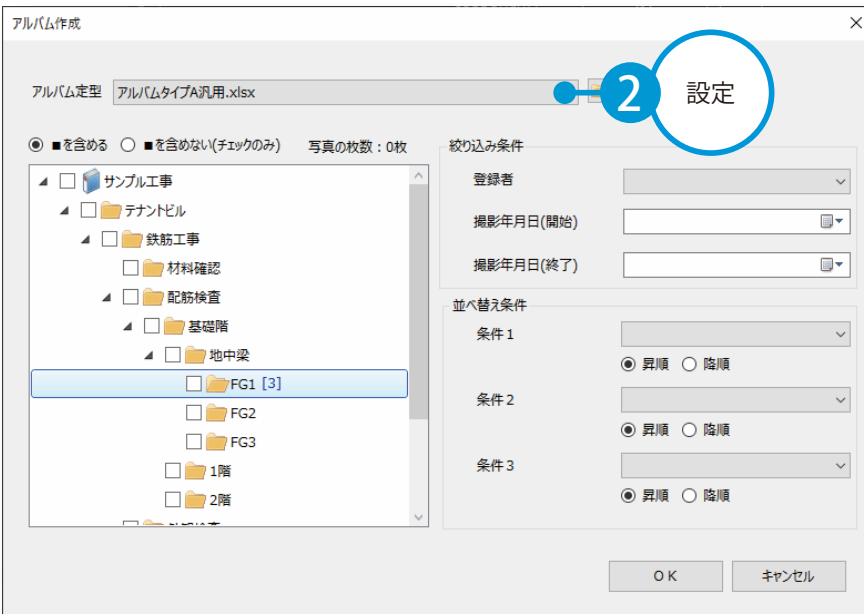
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | アルバムを出力します。

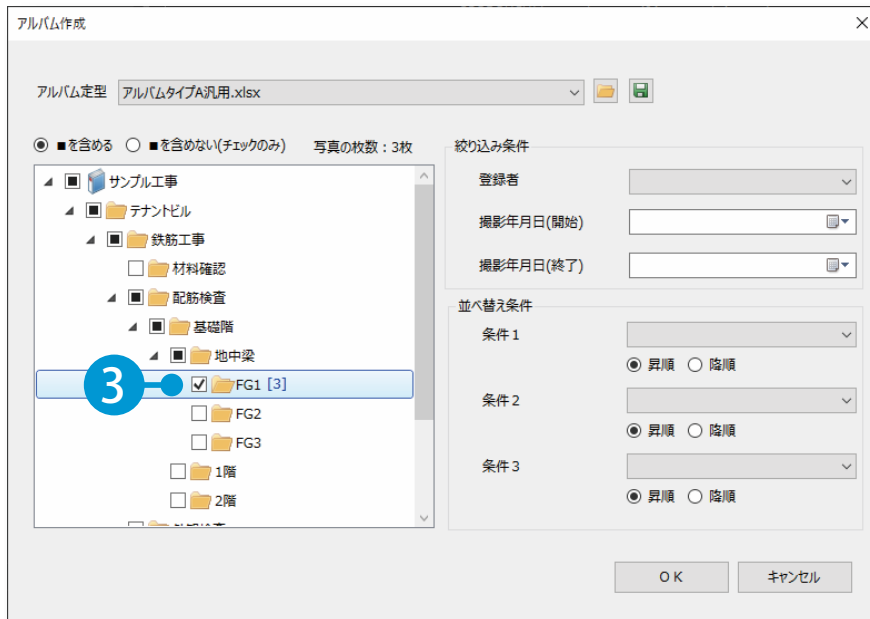
- 1 写真管理画面にて、[アルバム作成] をクリックします。



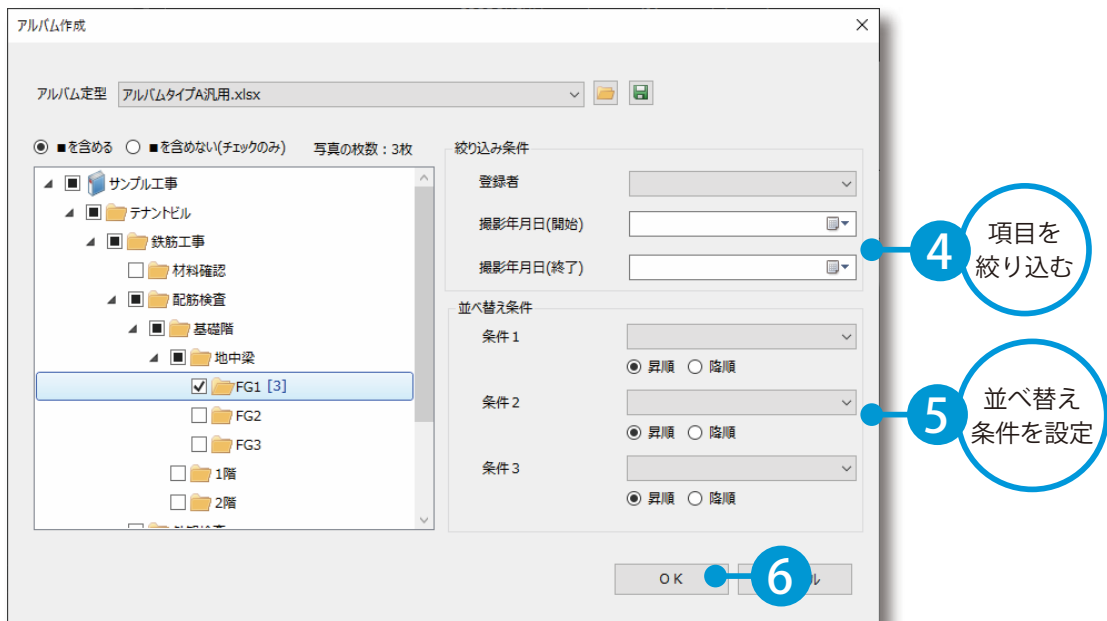
- 2 アルバムの定型を設定します。



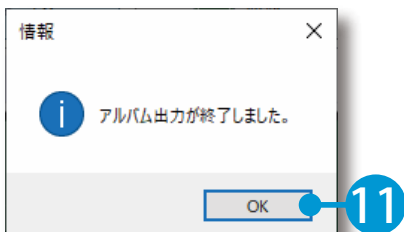
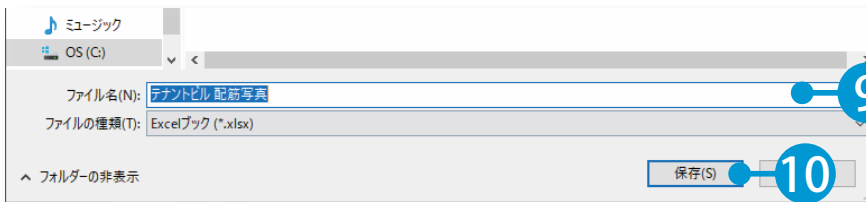
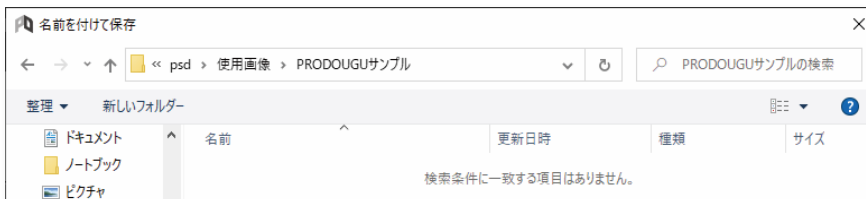
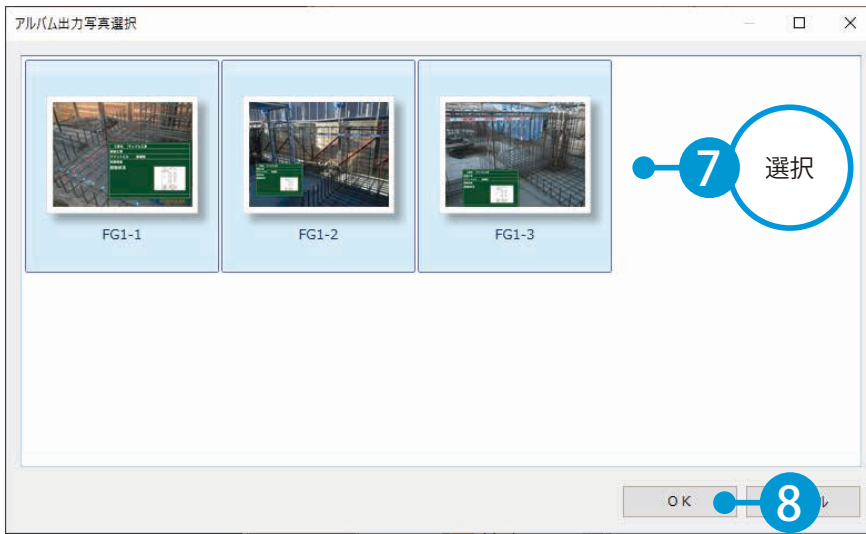
3 出力する写真が登録されているフォルダーにチェックを付けます。



4 絞り込み条件・並べ替え条件を設定します。



5 写真を選択し、保存先を指定して出力します。



STEP 21

配筋検査情報を登録する

配筋検査に必要な配筋検査情報を登録します。

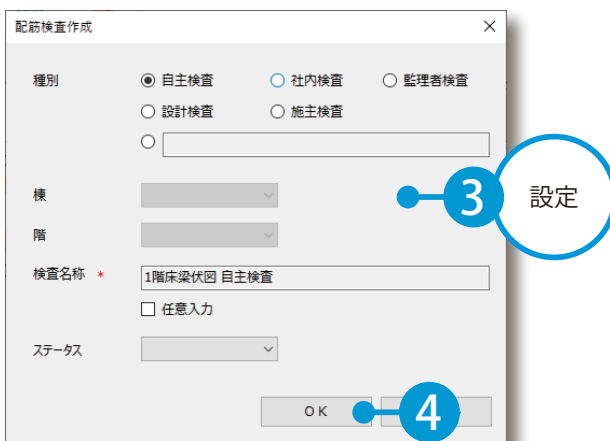
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

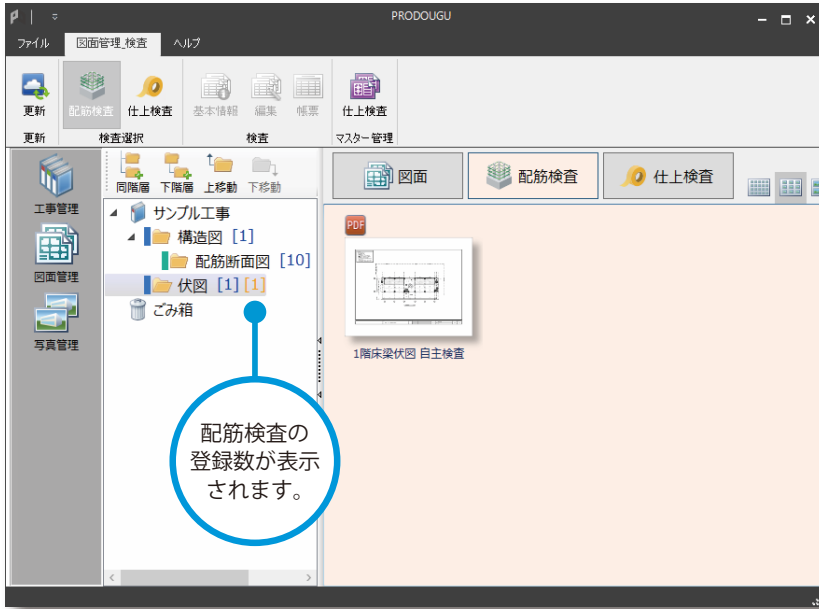
01 | 配筋検査情報を登録します。

1 図面を選択し、「配筋検査」をクリックします。



2 配筋検査の基本情報を設定し、配筋検査を作成します。





STEP 22

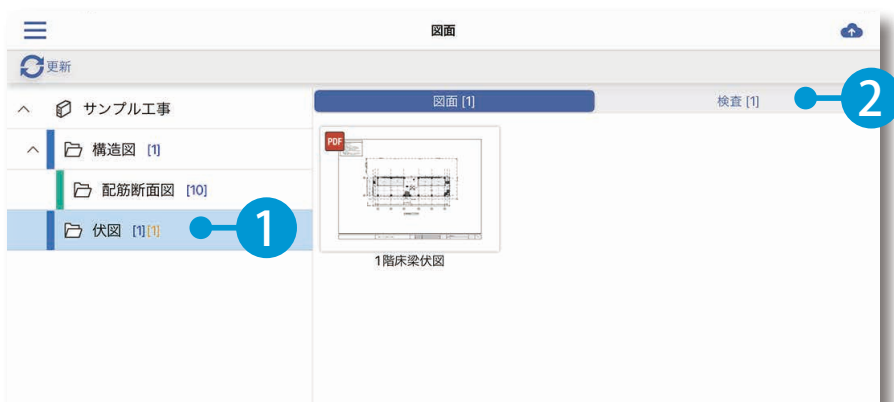
配筋検査を実施する

PRODOUGU モバイルアプリにて、配筋検査を実施します。

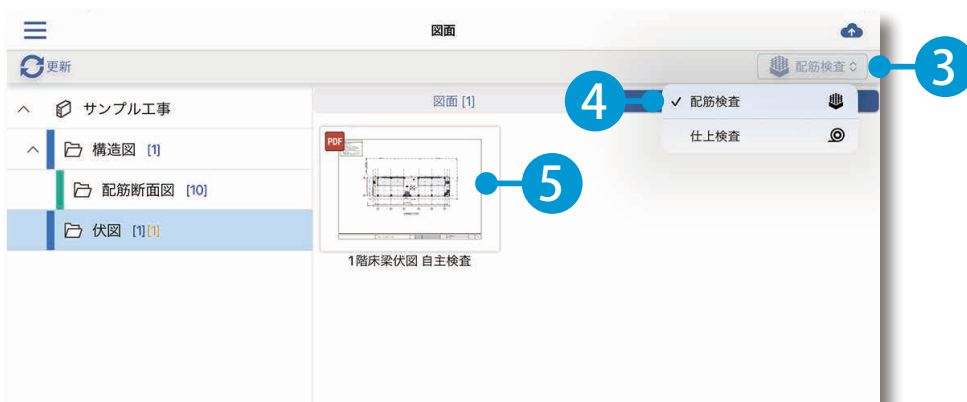
PRODOUGU モバイルアプリでの操作

01 | 配筋検査図面を表示します。

1 フォルダーを選択し、検査タブをタップします。

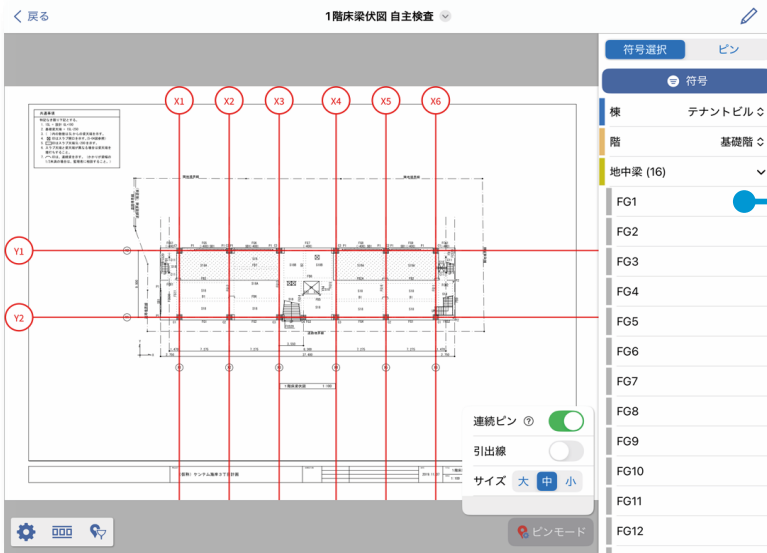


2 表示する検査を [配筋検査] に設定し、配筋検査図面をタップします。



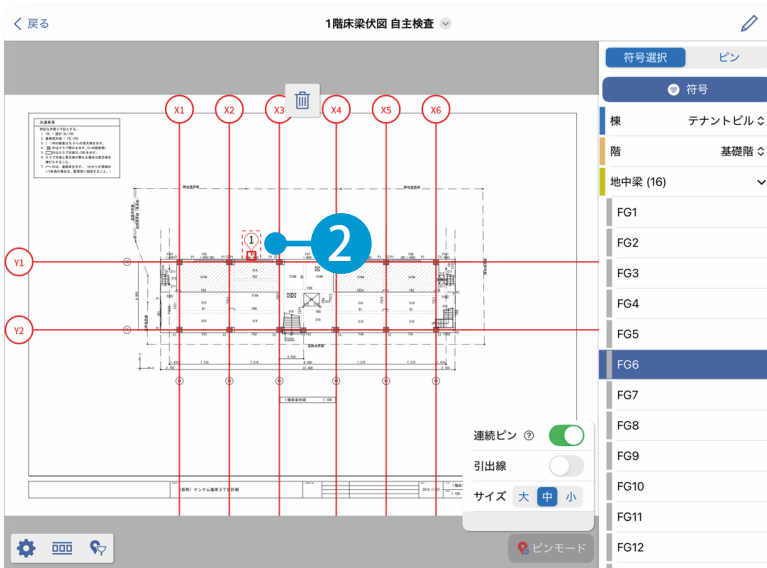
02 | 配筋検査を実施します。

1 検査を実施する棟・階・部位・符号を選択します。



1 棟・階・部位・符号を選択します。

2 検査する箇所を長押しし、ピンを追加します。



引出線について

引出線を ON にしておくことで、ピンを追加したとき引出線を表示することができます。また、長押ししたまま指を動かしてピンを追加すると、長押しした場所から指を離れた場所まで引出線が表示されます。

ピン一覧について

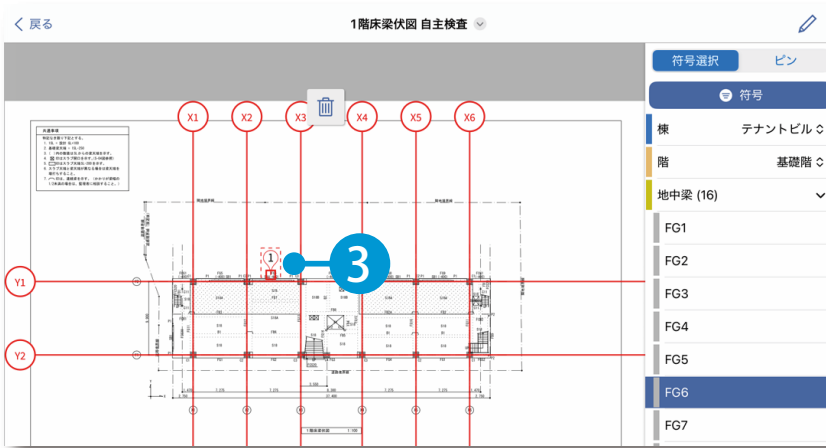
図面上のピンを一覧で確認できます。



ピンの移動について

図面上に配置したピンを長押しすると、指の動きに合わせてピンを移動させることができます。

3 配置したピンをタップしてピンの詳細画面を表示し、検査を実施します。



4 検査を実施します。

検査写真を撮影することができます。撮影方法は P45 の「写真を撮影する」をご確認ください。

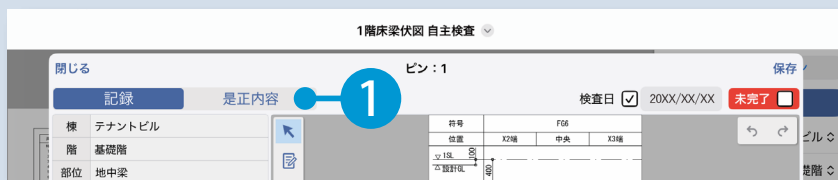
検査箇所の配筋断面図について

検査箇所に該当する配筋断面図が存在する場合、ピンを立てたときに自動で設定されます。配筋断面図は追加、変更、削除、メモ書きができます。

指摘事項がある場合

ピンの詳細画面にて「是正内容」をタップし、「指摘事項」「是正指示」「是正前後写真」などの項目を登録します。

- 1 ピンの詳細画面にて、「是正内容」をタップします。



- 2 指摘情報を入力し、登録します。



- 4 「保存」をタップします。



検査の進行状況について

検査の進行状況に応じて、ピンの枠線の色が自動で切り替わります。

- 1 (赤)：初期
- 1 (青)：確認済み
- 1 (黄)：指摘あり
- 1 (緑)：完了済み

クラウドアプリの配筋検査登録について

クラウドアプリでも、モバイルアプリと同様に配筋検査情報を登録できます。
検査写真、是正前・是正後写真は、撮影済みの写真から選択することができます。

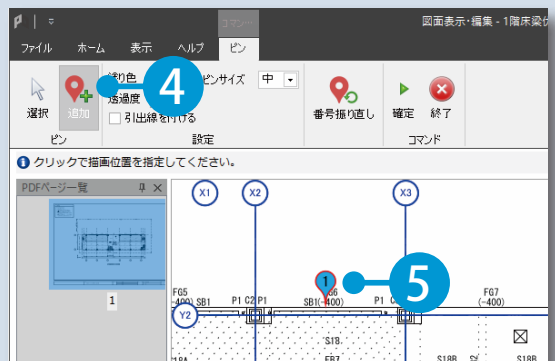
- 1 クラウドアプリにて配筋検査図面を選択し、[編集] をクリックします。



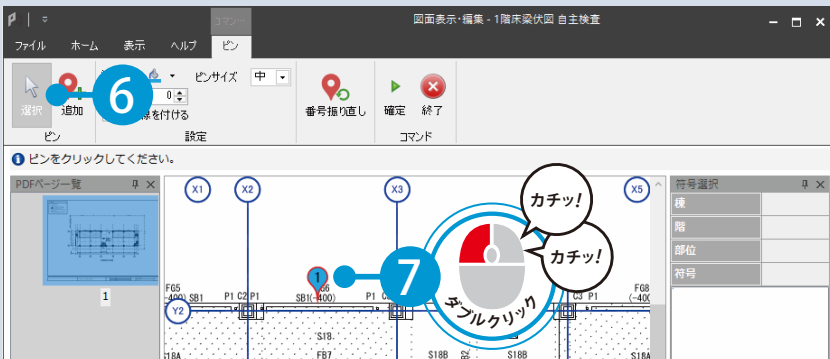
- 2 [ピン] をクリックします。



- 3 [追加] をクリックし、検査箇所をピンを立てます。



4 [選択] をクリックし、ピンをダブルクリックします。



5 配筋検査ピン詳細画面にて、検査内容を入力し登録します。



ピン番号の振り直しについて

クラウドアプリにて、すでに立てたピンの番号を振り直すことができます。

1 [ピン] をクリックします。



2 [番号振り直し] をクリックします。



3 振り直し設定および振り直しグループを設定します。



ピン一覧について

クラウドアプリにて、図面上のピンを一覧で確認できます。

[すべて / 完了 / 未完了] で切り替えが可能です。

[部位絞り込み] から絞り込みが可能です。

番号	棟	階	部位	符号	通り芯X	通り芯Y	検査日
1					X1-X2	Y1	2026/0
2					X1	Y2-Y1	2026/0

① ピンをクリックしてください。

PDFページ一覧

ピン一覧

すべて 2件 完了 1件 未完了 1件

部位絞り込み

Y1 X1 X2 X4

FGG1 (-400)C1 FG5 (-400)SB1 P1 C2 P1 FG6 SB1(-400) P1 C3

FGS20 S18 C11 S18A FB3 S18 FB7

STEP 23

仕上検査情報を登録する

仕上検査に必要な仕上検査情報を登録します。

PRODOUGU クラウドアプリでの操作

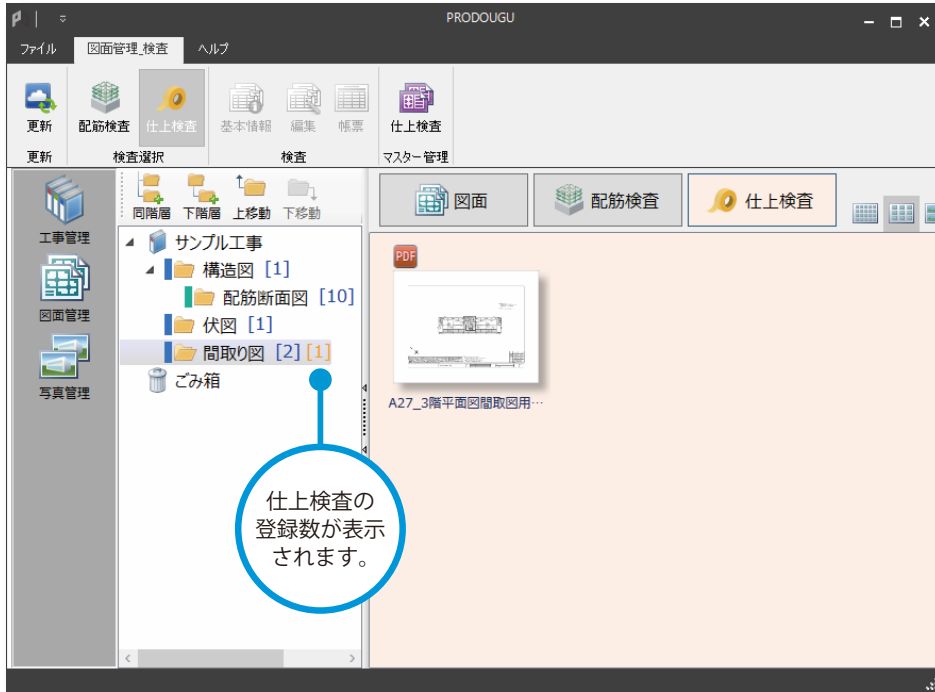
01 | 仕上検査情報を登録します。

- 1 図面を選択し、[仕上検査] をクリックします。



- 2 仕上検査の基本情報を設定し、仕上検査を作成します。





STEP

24

仕上検査マスターを登録する

仕上検査の登録を補助するマスターを登録します。

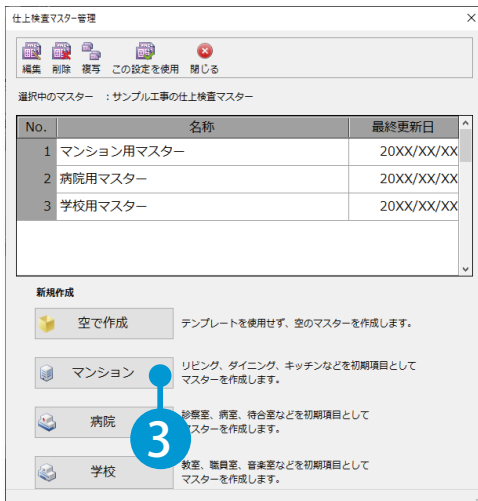
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 仕上検査マスターを作成します。

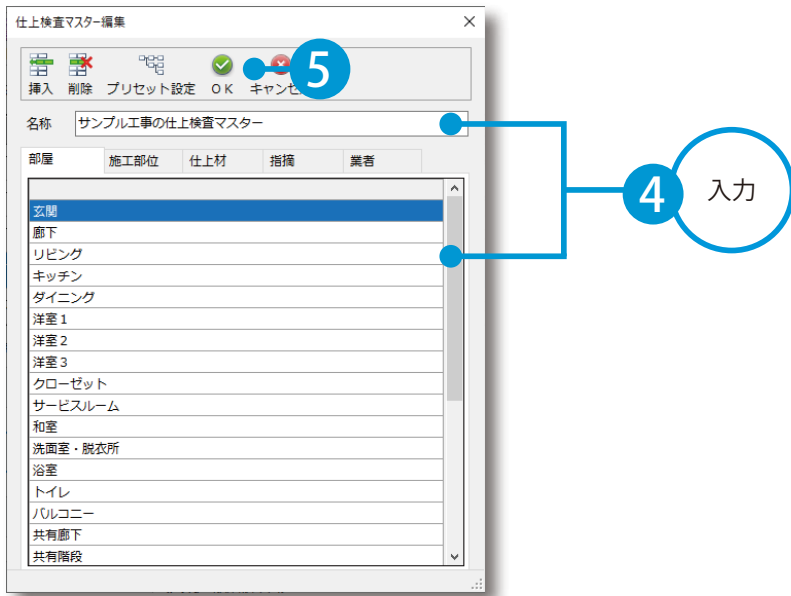
1 [配筋検査] または [仕上検査] をクリックし、[仕上検査] をクリックします。



2 仕上検査マスターを新規作成します。ここでは [マンション] を選択します。



3 名称とマスター情報（部屋・施工部位・仕上材・指摘・業者）を入力します。



仕上検査マスターの新規作成時に設定されている情報について

仕上検査マスターを新規作成する際、「空で作成」以外を選択すると、PRODOUGU クラウドアプリが用意しているマスター情報が初期値として設定されます。

病院 診察室、病室、待合室などを初期項目としてマスターを作成します。

学校 教室、職員室、音楽室などを初期項目としてマスターを作成します。

部屋 施工部位 仕上材 指摘 業者

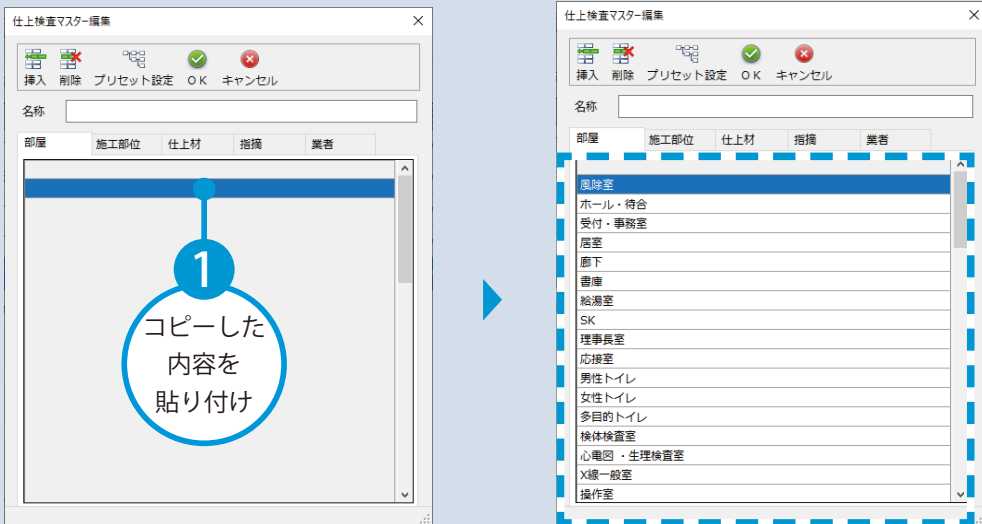
風除室
ホール・待合
受付・事務室
居室
廊下
書庫
給湯室
SK
理事長室
応接室
男性トイレ
女性トイレ
多目的トイレ
検体検査室
心電図・生理検査室
X線一般室
操作室

部屋 施工部位 仕上材 指摘 業者

初室
押入れ
廊下
玄関
納戸
バルコニー
ルーフバルコニー
職員室
事務室
音楽室
音楽準備室
理科室
理科準備室
ロビー
機械室
管理室
ボイラー室

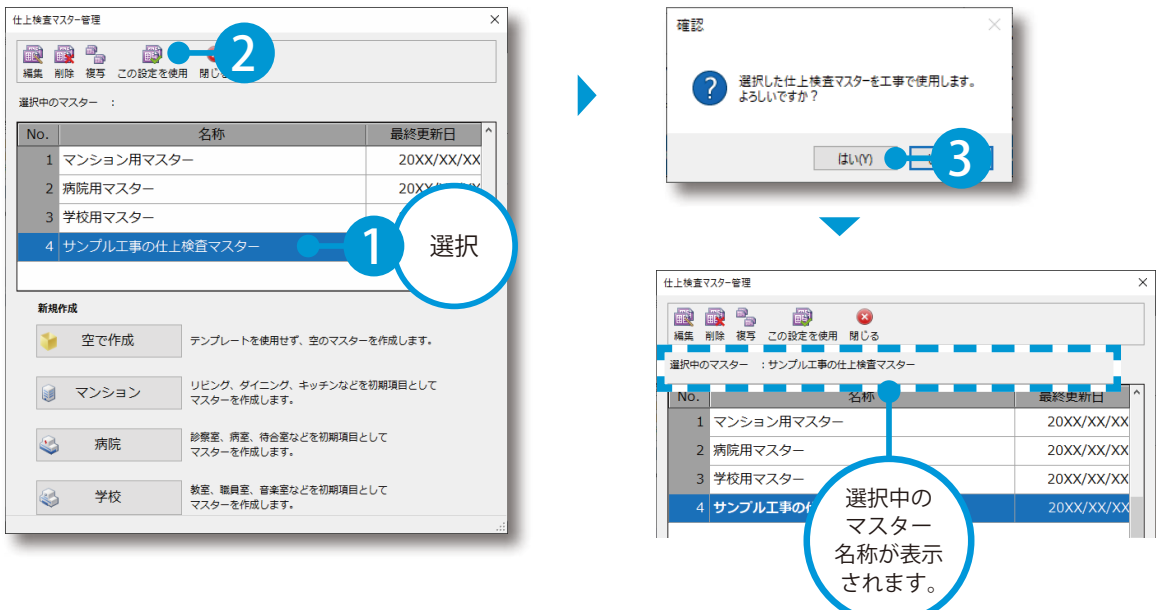
マスターの入力について

マスターには、Excel やテキストなど、他ソフトやツールにてコピーした内容を貼り付けることができます。



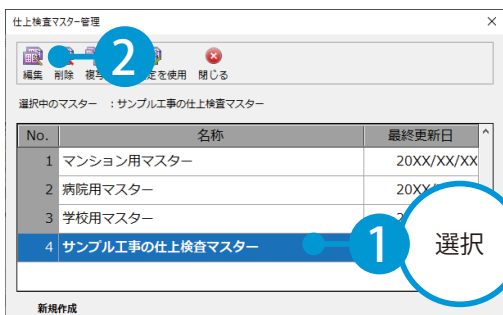
02 | 工事で使用するマスターを設定します。

1 工事で使用するマスターを選択し、[この設定を使用] をクリックします。

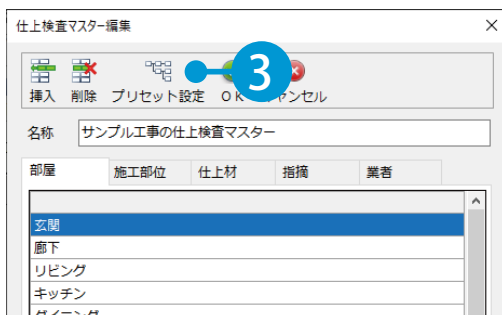


03 | プリセットを設定します。

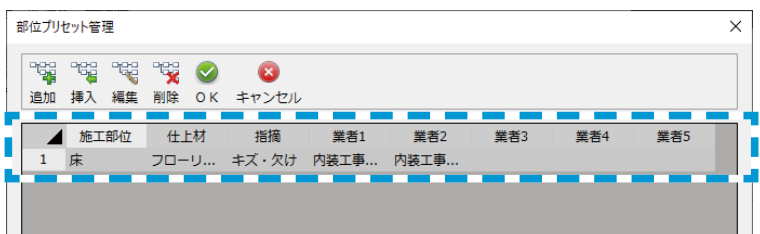
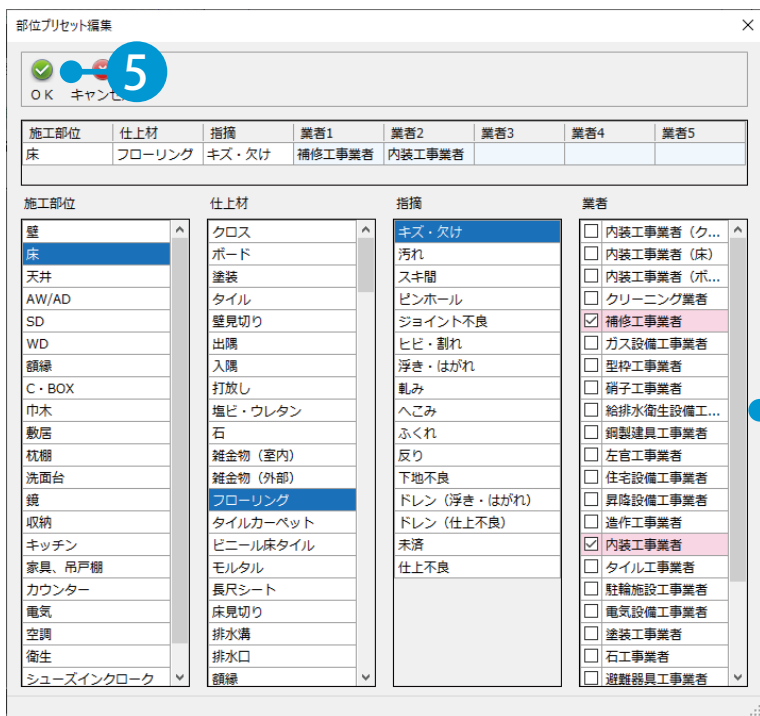
1 マスターを選択し、[編集] をクリックします。



2 [プリセット設定] をクリックします。



3 仕上検査で使用するプリセットを選択します。



STEP 25

仕上検査を実施する

PRODOUGU モバイルアプリにて、仕上検査を実施します。

PRODOUGU モバイルアプリでの操作

01 | 仕上検査図面を表示します。

- 1 フォルダを選択し、検査タブをタップします。

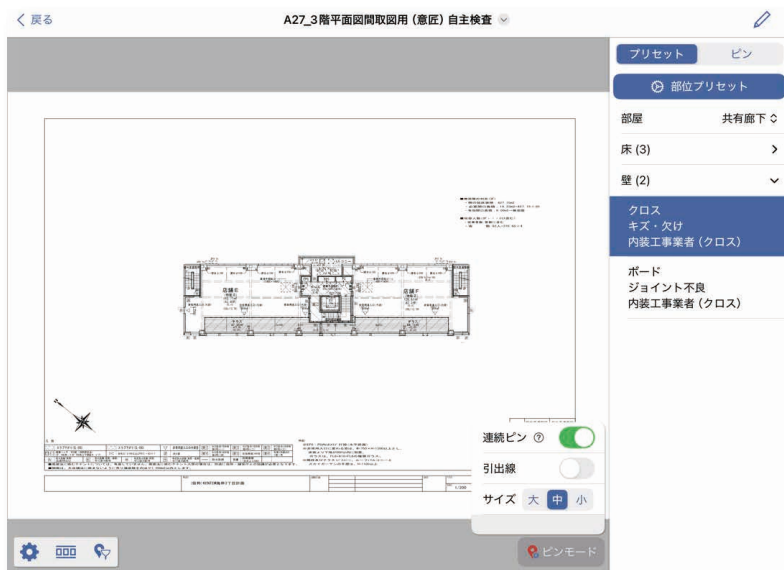


- 2 表示する検査を [仕上検査] に設定し、仕上検査図面をタップします。



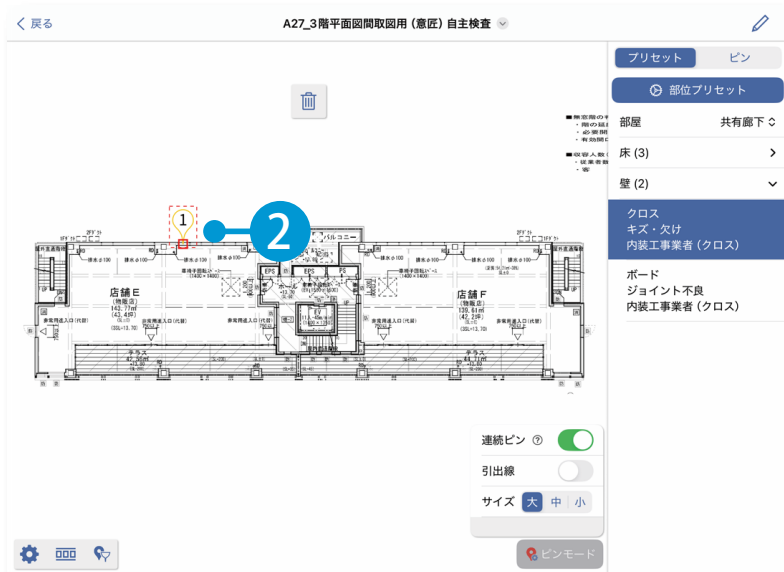
02 | 仕上検査を実施します。

1 指摘箇所、指摘事項を選択します。



1 指摘箇所、指摘事項を選択します。

2 指摘箇所を長押しし、ピンを追加します。



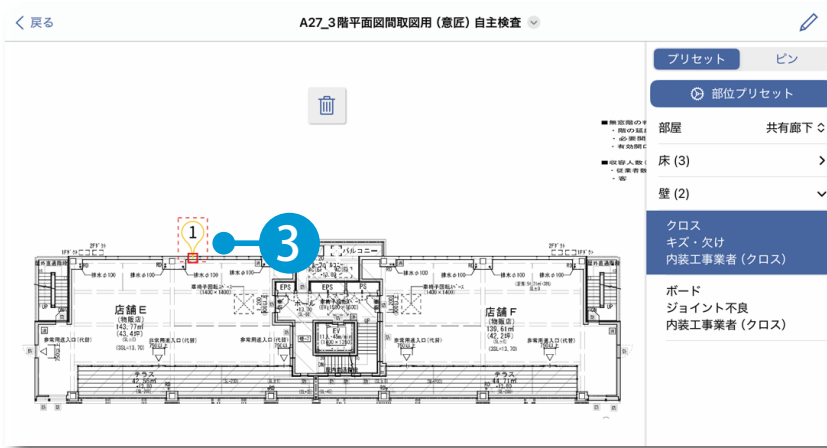
引出線について

引出線を ON にしておくことで、ピンを追加したとき引出線を表示することができます。また、長押ししたまま指を動かしてピンを追加すると、長押しした場所から指を離れた場所まで引出線が表示されます。

ピンの移動について

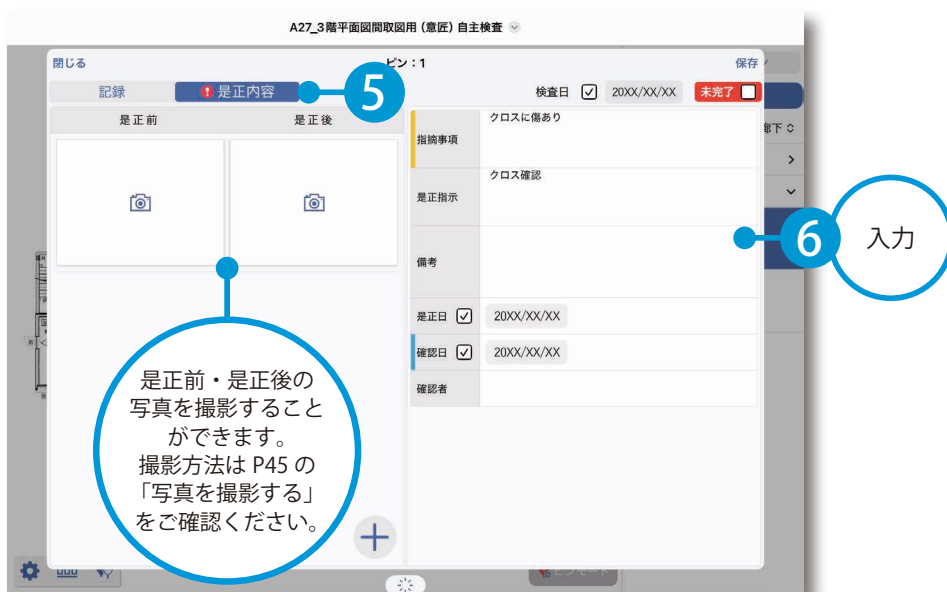
図面上に配置したピンを長押しすると、指の動きに合わせてピンを移動させることができます。

3 配置したピンをタップしてピンの詳細画面を表示し、指摘箇所、指摘事項を入力します。



検査写真を撮影することができます。撮影方法は P45 の「写真を撮影する」をご確認ください。

4 [是正内容] をタップし、指摘事項・是正指示などを入力します。



5 [保存] をタップします。



検査の進行状況について

検査の進行状況に応じて、ピンの枠線の色が自動で切り替わります。

1 (赤)：初期

1 (青)：確認済み

1 (黄)：指摘あり

1 (緑)：完了済み

クラウドアプリの仕上検査登録について

クラウドアプリでも、モバイルアプリと同様に仕上検査情報を登録できます。
検査写真、是正前・是正後写真は、撮影済みの写真から選択することができます。

- 1 クラウドアプリにて仕上検査図面を選択し、[編集] をクリックします。



- 2 [ピン] をクリックします。



- 3 [追加] をクリックし、検査箇所ピンを立てます。



- 4 [選択] をクリックし、ピンをダブルクリックします。



5 仕上検査ピン詳細画面にて、検査内容を入力し登録します。

ピン一覧について

クラウドアプリにて、図面上のピンを一覧で確認できます。

番号	部屋	施行部位	仕上材	指摘	業者
1		壁	加え	キズ・欠け	〇〇内装(クロ)
2		壁	加え	キズ・欠け	〇〇内装(クロ)

STEP

26

帳票を出力する

PRODOUGU にて実施した検査情報をもとに、検査帳票を出力します。

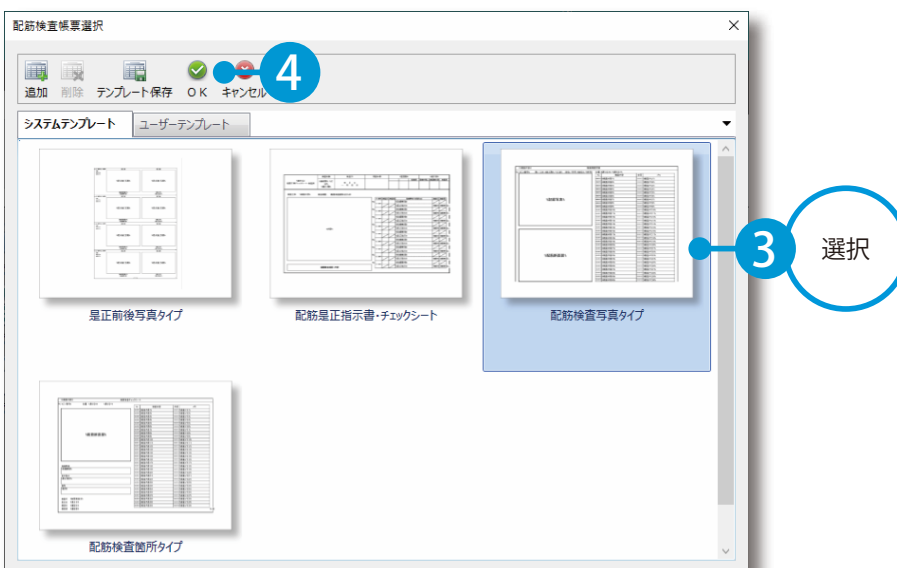
PRODOUGU クラウドアプリでの操作

01 | 帳票を出力します。

1 [配筋検査] または [仕上検査] の一覧から検査図面を選択し、[帳票] を選択します。



2 帳票のテンプレートを選択します。



ユーザーテンプレートについて

テンプレートを選択し、[テンプレート保存] をクリックすると、テンプレートを PC に保存することができます。保存したテンプレートを編集し、[追加] をクリックして取り込むことで、オリジナルのテンプレートを作成することが可能です。

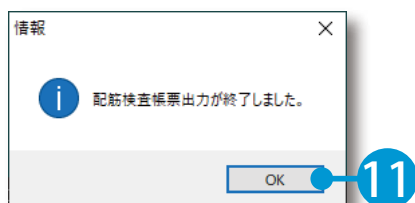
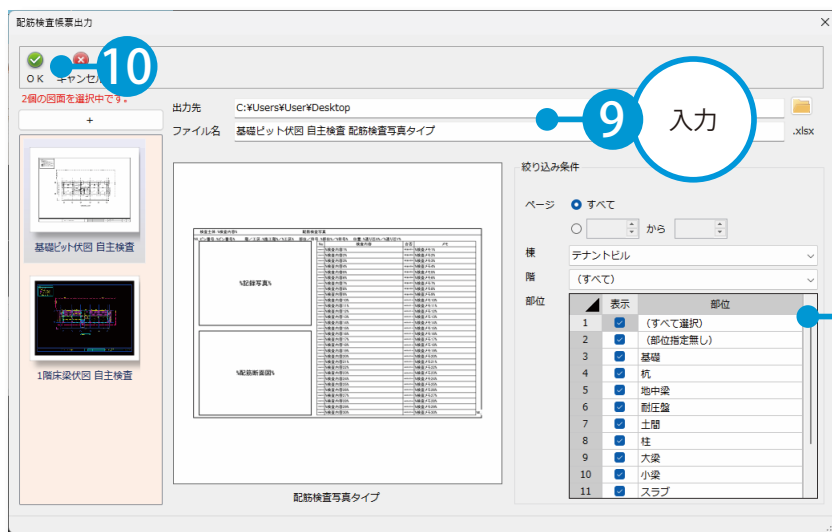
3 検査図面を追加する場合、[+] をクリックします。



4 追加する図面を選択します。



5 絞り込み条件を設定し、保存先を指定して出力します。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

RICOH THETA は株式会社リコーの商標または登録商標です。

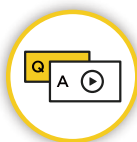
その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

？ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。
よくあるご質問(FAQ)、PDFマニュアルなどをご確認いただけます。
業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2026年2月24日発行

このマニュアルは、PRODOUGU 2026年2月リリース版の画面で作成しています。